

古代「斯波(志波)」郡北部の土器群変遷(その2)

—零石川南岸所在遺跡の盛岡市教育委員会発掘調査資料②—

盛岡市遺跡の学び館 津嶋 知弘

[キーワード : 古代土器 斯波郡 編年 十和田a 放射性炭素年代測定]

1. はじめに

前稿となる『古代「斯波（志波）」郡北部の土器群変遷（その1）』（津嶋 2013）では、零石川南岸地域で盛岡市教育委員会が発掘調査を行った古代遺跡出土土器群を対象に、その変遷を検討し、論点の整理と編年試案の提示、資料集成を行った。2015年現在においても、その枠組みに変わることはないものの、その後新たに数冊の発掘調査報告書が刊行されたことから、編年試案の改訂と資料集成の追加を行うこととした。なお、編年試案検討の前提としている、「文献にみえる「斯波（志波）」」「暦年代と志波城と十和田a火山灰」、「集落の性格区分」といった事項については前稿を参照していただきたい。また、志波城跡と周辺の集落遺跡の概要については、拙稿（津嶋 2004）も参照されたい。

2. 古代土器群の変遷

発掘調査により出土した土器群を各年代に位置付けるにあたって、前稿と同じではあるが、いくつかの前提を明示する。対象とする土器群は、竪穴建物跡等の遺構から一括出土した土器群を単位としており、型式学的な資料操作は基本的にやっていない。つまり廃棄時の消費地組成をそのまま単位としている。また土器の種別は、以下のとおりとしている。

〔壺類（高台付、塊、鉢を含む）〕

- 土師器壺A：非ロクロ整形、酸化炎焼成、内面または内外面にミガキ調整+黒色処理
- 土師器壺B：ロクロ整形、酸化炎焼成、内面または内外面にミガキ調整+黒色処理
(いわゆる「ロクロ内黒土師器壺」)
- 須恵器壺：ロクロ整形、還元炎焼成
- あかやき土器壺：ロクロ整形、酸化炎焼成 (いわゆる「ロクロ土師器壺」・「須恵系土器壺」)

〔甕類（壺、長頸瓶を含む）〕

- 土師器甕：非ロクロ整形、酸化炎焼成
- 須恵器甕：ロクロ整形、還元炎焼成
- あかやき土器甕：ロクロ整形、酸化炎焼成 (いわゆる「ロクロ土師器甕」・「須恵系土器甕」)

以下、7世紀から11世紀の各年代に相当すると考えられる土器群を列記し、その組成・特徴を記述する。別紙の編年表も参照されたい。なお、7・8世紀の土器群は、並行すると考えられる宮城県域の土器型式名を併記した。また、本稿で追加資料のない年代についても、一連の土器群変遷がわかりやすくなることを意図して、内容を記述している。

■7世紀前半(栗園式期前半相当) ※追加資料なし

在地蝦夷系一般集落

竹鼻遺跡第11次調査 RA027 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 土師器壺A(口縁部外反・体部有段・丸底), 土師器甕(口縁部外反・長胴)

■7世紀後半(栗園式期後半相当) ※追加資料なし

在地蝦夷系一般集落

台太郎遺跡第25次調査 RA345 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 土師器壺A(口縁部外傾・体部有段・丸底), 土師器甕(口縁部外反・長胴・球胴)

■8世紀前葉(国分寺下層式期前半相当) ※追加資料なし

在地蝦夷系一般集落

台太郎遺跡第27次調査 RA490 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 土師器壺A(口縁部外傾・体部有段・丸底), 土師器甕(口縁部外反・長胴・球胴)

■8世紀中葉(国分寺下層式期後半相当) ※追加資料なし

在地蝦夷系一般集落

台太郎遺跡第55次調査 RA613 壓穴建物出土土器〔※前稿参照〕

西鹿渡遺跡第20・21次調査 RA040 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 土師器壺A(口縁部やや内湾・体部有段・丸底), 土師器甕(口縁部外反, 長胴・球胴)

■8世紀後葉～9世紀前葉

在地蝦夷系一般集落

野古A遺跡第21次調査 RA057 壓穴建物跡出土土器(盛岡市教委編 2014a) [第1図]

野古A遺跡第25次調査 RA074 壓穴建物跡出土土器(盛岡市教委編 2014a) [第2図]

台太郎遺跡第79次調査 RA670 壓穴建物跡出土土器(盛岡市教委 2014) [第3図]

台太郎遺跡第78次調査 RG005 大溝跡出土土器(盛岡市教委 2014) [第4図]

台太郎遺跡第25次調査 RA381・373 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

台太郎遺跡第27次調査 RA491 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

台太郎遺跡第27次調査 RA492 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

台太郎遺跡第41次調査 RA542 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

台太郎遺跡第46次調査 RA578 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

百目木遺跡第14次調査 RA116 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

西鹿渡遺跡第21次調査 RA041 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

高櫓A遺跡第2・3・5次調査 RA005・009・012・030・033 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

高櫓A遺跡第2・3・5次調査 RA015・020・031 壓穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 土師器壺(高台付)A(口縁部内湾・体部有段風沈線または沈線なし・平底風丸底),

土師器高台付壺(柱状高台), 土師器甕(口縁部外反, 長胴・球胴), 須恵器壺(わづか)

■9世紀前葉 ※追加資料なし

志波城跡(城柵, 律令政府)

【政庁周囲「造志波城所」関連施設(堅穴建物)(803年頃)】

志波城跡第36次調査SI426 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第38次調査SI428・430 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第97次調査SI459 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第34次調査SI425 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第92次調査SI458 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) :

組成①—須恵器壺(口縁部直線的外傾, 底部ヘラ切り・再調整),

須恵器蓋・盤・高台付壺・稜壺・甕・長頸瓶, あかやき土器甕, 土師器壺B(少數)

組成②—土師器壺A(体部有段風沈線・丸底風平底), 土師器甕(口縁部外反)

【政庁区画施設(築地内溝)(803~811年)】

志波城跡第85次調査SD515 政庁築地内溝跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 須恵器壺(口縁部直線的外傾, 底部再調整)

【郭内北部工房域(堅穴建物)(803~811年)】

志波城跡第16次調査SI371 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第51次調査SI441 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) :

組成①—土師器壺A・土師器甕(口縁部外反, 長胴・球胴)

組成②—須恵器壺(口縁部直線的外傾, 底部ヘラ切り), あかやき土器壺(口縁部内湾ぎみ外傾, 非主体),

土師器壺B(口縁部内湾ぎみ外傾, 非主体), あかやき土器甕, 須恵器甕

【外郭南辺兵舎域(堅穴建物)(803~811年)】

志波城跡第49次調査SI385・435・437 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第49次調査SI436・439 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第49次調査SI438 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

志波城跡第49次調査SI440 堅穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 須恵器壺(口縁部直線的外傾, 底部ヘラ切り・再調整),

須恵器蓋, 須恵器高台付壺, 須恵器長頸瓶,

あかやき土器(口縁部内湾ぎみ外傾, 非主体), あかやき土器甕,

土師器壺B(口縁部内湾ぎみ外傾, 非主体), 土師器甕(口縁部外反, 長胴・球胴)

【政庁主要舎殿(西脇殿)柱抜取穴(812年頃)】

志波城跡第37次調査SB580 西脇殿跡掘方抜取穴出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴) : 須恵器壺(口縁部直線的外傾, 底部ヘラ切り・糸切り・再調整), 須恵器蓋

律令政府系計画集落

館遺跡第1・2次調査 RA003・012 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

館遺跡第1次調査 RA004・009 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

館遺跡第1次調査 RA005 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

館遺跡第1・2次調査 RA006・013 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

松ノ木遺跡第6次調査 RA026・027 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

組成(特徴)：須恵器壺(口縁部直線的外傾，底部糸切り)，あかやき土器(内湾ぎみ外傾，底部糸切り)，
土師器壺B(内湾ぎみ外傾，底部糸切り・再調整，非主体)，土師器甕(口縁部外反)，
あかやき土器甕，須恵器壺・甕・大甕

在地蝦夷系一般集落

台太郎遺跡第25次調査 RA332・337・335・341 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

館野前遺跡第1次調査 RA002 壺穴建物跡出土土器〔※前稿参照〕

一本松遺跡第3次調査 RA109・110・111・112・131 壺穴建物跡，RE102 壺穴状遺構出土土器〔※前稿参照〕

上畠遺跡第5次調査 RA042 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴)：
組成①—土師器壺A(口縁部内湾・体部有段風沈線または沈線なし，丸底風平底)，
土師器壺B(口縁部内湾ぎみ外傾，非主体)，土師器甕(口縁部外反，長胴・球胴)
組成②—須恵器壺(口縁部直線的外傾，底部ヘラ切り・糸切り)，
土師器甕(口縁部外反，長胴・球胴)，須恵器大甕
組成③—土師器壺A(口縁部内湾・体部有段風沈線，平底風丸底)，土師器壺B(口縁部内湾ぎみ外傾)，
須恵器壺(口縁部直線的外傾)，あかやき土器壺(口縁部内湾ぎみ外傾)，
あかやき土器甕，土師器甕

■9世紀中葉

在地蝦夷系一般集落

台太郎遺跡第73次調査 RA655 壺穴建物出土土器(盛岡市教委編2012)〔第5図〕

台太郎遺跡第73次調査 RA660 壺穴建物出土土器(盛岡市教委編2012)〔第6図〕

南仙北遺跡37・38次調査 RA020 壺穴建物出土土器(盛岡市教委編2014b)〔第7図〕

台太郎遺跡第27次調査 RG339 溝跡出土土器〔※前稿参照〕

館野前遺跡第1次調査 RA003・004 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

一本松遺跡第3次調査 RA126・127 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

百目木遺跡第14次調査 RA117 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴)：土師器壺B(口縁部内湾ぎみ外傾，底部糸切り・再調整)，土師器高台付壺(少數)，
あかやき土器壺(口縁部内湾ぎみ外傾，底部糸切り)，
須恵器壺(口縁部内湾ぎみ外傾，底部糸切り)，土師器甕(口縁部外傾・長胴)，
あかやき土器甕，須恵器大甕・甕・壺・長傾瓶，

■9世紀後葉

在地蝦夷系一般集落

- 野古A遺跡第21次調査 RA056 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第8図〕
野古A遺跡第25次調査 RA073 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第9図〕
台太郎遺跡第73次調査 RA654 壓穴建物跡（盛岡市教委編2012）〔第10図〕
台太郎遺跡第77次調査 RA669 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014c）〔第11図〕
飯岡才川遺跡第11次調査 RA027 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014b）〔第12図〕
南仙北遺跡第37・38次調査 RA025 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014b）〔第13図〕
本宮熊堂B遺跡第12次調査 RA030 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
台太郎遺跡第24次調査 RA305 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
台太郎遺跡第40次調査 RA536 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
台太郎遺跡第45次調査 RA565 壓穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴)：あかやき土器坏(底径やや小型化，底部糸切り，主体)，あかやき土器高台付坏，
あかやき土器耳皿，土師器坏B(底径やや小型化，底部回転糸切り・再調整)，
土師器高台付坏，須恵器坏(少数)，あかやき土器甕(主体化傾向)，
土師器甕(口頸部短化・全体に粗雑化)，須恵器大甕・甕・壺・長頸瓶

■10世紀前葉

在地蝦夷系特殊集落

- 林崎遺跡第1次調査 RA001・003 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
林崎遺跡第1次調査 RA004 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
林崎遺跡第1次調査 RA007 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
林崎遺跡第1次調査 RA009 壓穴建物跡〔※前稿参照〕
林崎遺跡第22次調査 RA027 壓穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴)：あかやき土器坏(底径小型化，主体)，あかやき土器高台付坏(高台やや大型化)，
土師器坏B(底径やや小型化，底部糸切り・再調整)，あかやき土器甕

在地蝦夷系一般集落

- 【10世紀初頭(埋土下層に十和田a火山灰(915年降下)】
本宮熊堂B遺跡第23次調査 RA082 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第14図〕
宮沢遺跡第9次調査 RA009 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第15図〕

【10世紀前葉】

- 宮沢遺跡第9次調査 RA004 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第16図〕
本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA131 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第17図〕
本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA137 壓穴建物跡（盛岡市教委編2014a）〔第18図〕
二又遺跡第9次調査 RA007 壓穴建物跡（盛岡市教委2013）〔第19図〕
二又遺跡第10次調査 RA010 壓穴建物跡（盛岡市教委2013）〔第20図〕
猪去館遺跡第1次調査 RA501・502 壓穴建物跡〔※前稿参照〕

猪去館遺跡第1次調査 RA506・508 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

猪去館遺跡第1次調査 RA507 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

本宮熊堂B遺跡第12次調査 RA027 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

一本松遺跡第3次調査 RA121・129・119・125 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴) : あかやき土器(底径小型化, 底部やや付高台風, 主体),

あかやき土器高台付壺(高台やや大型化・菊花文), 土師器壺B(底部やや付高台風),

土師器高台付壺, あかやき土器甕, 土師器甕(全体的に粗雑), 須恵器大甕・甕

■10世紀中葉

在地蝦夷系特殊集落

林崎遺跡第1次調査 RA002 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

林崎遺跡第16次調査 RG007 大溝跡〔※前稿参照〕

林崎遺跡第22次調査 RA028 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

大宮北遺跡第11・13次調査 RG015 溝跡〔※前稿参照〕

組成(特徴) : あかやき土器(全体形がやや小型化, 主体), あかやき土器高台付壺(高台やや大型化),

土師器壺B(内外黒色処理が増加)

在地蝦夷系一般集落

本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA132 壺穴建物跡(盛岡市教委編2014a)〔第21図〕

本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA083 壺穴建物跡(盛岡市教委編2014a)〔第22図〕

本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA136 壺穴建物跡(盛岡市教委編2014a)〔第23図〕

猪去館遺跡第1次調査 RA504 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

組成(特徴) : あかやき土器壺(全体形がやや小型化), あかやき土器高台付壺(高台やや大型化),

土師器壺B(内外黒色処理が増加), あかやき土器甕, 土師器甕, 須恵器大甕・甕

■10世紀後葉

在地蝦夷系特殊集落

大宮北遺跡第8次調査 RD008 土坑〔※前稿参照〕

組成(特徴) : あかやき土器壺(小型化), あかやき土器高台付壺(高足高台・削出高台),

あかやき土器甕

在地蝦夷系一般集落

本宮熊堂B遺跡第28次調査 RA133 壺穴建物跡(盛岡市教委編2014a)〔第24図〕

台太郎遺跡第27次調査 RG378 溝跡〔※前稿参照〕

組成(特徴) : あかやき土器(小型化), あかやき土器高台付壺(高足高台・削出高台),

土師器壺B, 土師器高台付壺(削出高台), あかやき土器甕, 土師器甕

■11世紀

在地蝦夷系特殊集落

大宮北遺跡第17次調査 RZ002 土器廃棄土坑（盛岡市教委2014）〔第25図〕

組成(特徴)：あかやき土器坏(小型化), あかやき土器小皿, あかやき土器高台付坏(削出高台が増加),
土師器坏B(内外面黒色処理)

在地蝦夷系一般集落

二又遺跡第9次調査 RA009 壺穴建物跡（盛岡市教委2013）〔第26図〕

台太郎遺跡第25次調査 RA393 壺穴建物跡〔※前稿参照〕

台太郎遺跡台40次調査 RG360 溝跡〔※前稿参照〕

組成(特徴)：土師器坏B(三角高台・内外縫黒色処理), あかやき土器坏(小型化),
あかやき土器高台付坏(削出高台が増加),

3. 総括

以上、零石川南岸で盛岡市教育委員会が調査した古代遺跡出土土器群について、近年刊行された発掘調査報告書によるものを追加して、編年試案の改訂と資料集成を提示した。追加できた年代は、8世紀後葉～9世紀前葉、9世紀中葉、9世紀後葉、10世紀前葉、10世紀中葉、10世紀後葉、11世紀であり、前稿ではつきりしなかった10・11世紀の在地蝦夷系一般集落の土器群を追加できた意義は大きい。

本稿で追加した土器群の中には、遺構埋土中より出土した炭化材について放射性炭素(¹⁴C)年代測定を行っているものがあり、その結果は以下のとおりである。なお、暦年較正年代の数値は2標準偏差(2σ)[95.4%]である。

図	遺跡	次数	遺構	¹⁴ C暦年較正年代 (cal AD)	土器群推定年代 (本稿試案, AD)	年代重複
8	野古A	21	RA056	730～888	9世紀後葉(867～900)	867～888年
9	野古A	25	RA073	780～970	9世紀後葉(867～900)	867～900年
16	宮沢	09	RA004	723～887	10世紀前葉(901～933)	なし(14年乖離)
21	本宮熊堂B	28	RA132	892～985	10世紀中葉(934～966)	934～966年
22	本宮熊堂B	28	RA083	777～937	10世紀中葉(934～966)	934～937年
23	本宮熊堂B	28	RA136	781～970	10世紀中葉(934～966)	934～966年
24	本宮熊堂B	28	RA133	777～937	10世紀後葉(967～1000)	なし(30年乖離)

暦年較正年代は、全体として本稿で推定した土器年代より古い結果となっているが、測定炭化材の「古木効果」など^(※1)によるものと理解できる。その中にあって年代重複がある土器群については、その推定年代が妥当である可能性が高い。一方、14～30年の年代乖離がある10世紀前葉、10世紀後葉とした土器群は、それぞれ1段階古い9世紀後葉、10世紀中葉の土器群である可能性があるものの、その判断は今後の検討課題として保留したい。

また、壺穴建物跡の床面付近、埋土下層に十和田a火山灰(915年降下)が多く混じる、本宮熊堂B遺跡

第23次調査RA082出土土器群（第14図）と、宮沢遺跡第9次調査RA009出土土器群（第15図）については、10世紀初頭（901～915 AD）の年代が確定できる重要な資料と言える。

前稿・本稿で提示した資料の検討により、「斯波（志波）」郡北部の7世紀から11世紀までの古代土器群変遷（編年）を具体的に概観することができた。一方、前稿でも触れたことだが、当該地域では県の埋蔵文化財センターが、盛南開発区画整理事業や国道46号線盛岡西バイパス建設、県道盛岡和賀線整備に伴い市教委を大きく上回る数多くの古代集落の発掘調査を行っており、全体像を把握するためにはそれら資料の検討が不可欠であり、今後の大きな課題である。

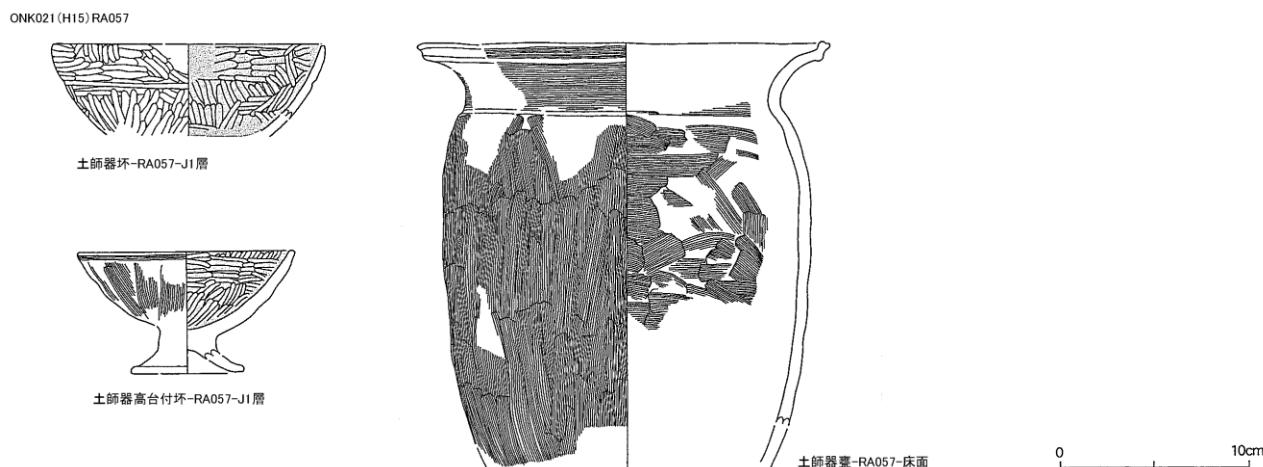
※1：「古木効果」とは、木の伐採された年代と実際に木が使用され、廃棄された年代との間に生じる差。一般的に、燃料材より建築材はその差が大きくなることが考えられる。これとは別に、分析資料採取時に樹皮や最外年輪部が失われている場合にも、理論上、採取できた部分までの年輪分古い年代が示されることになる。

【引用文献】

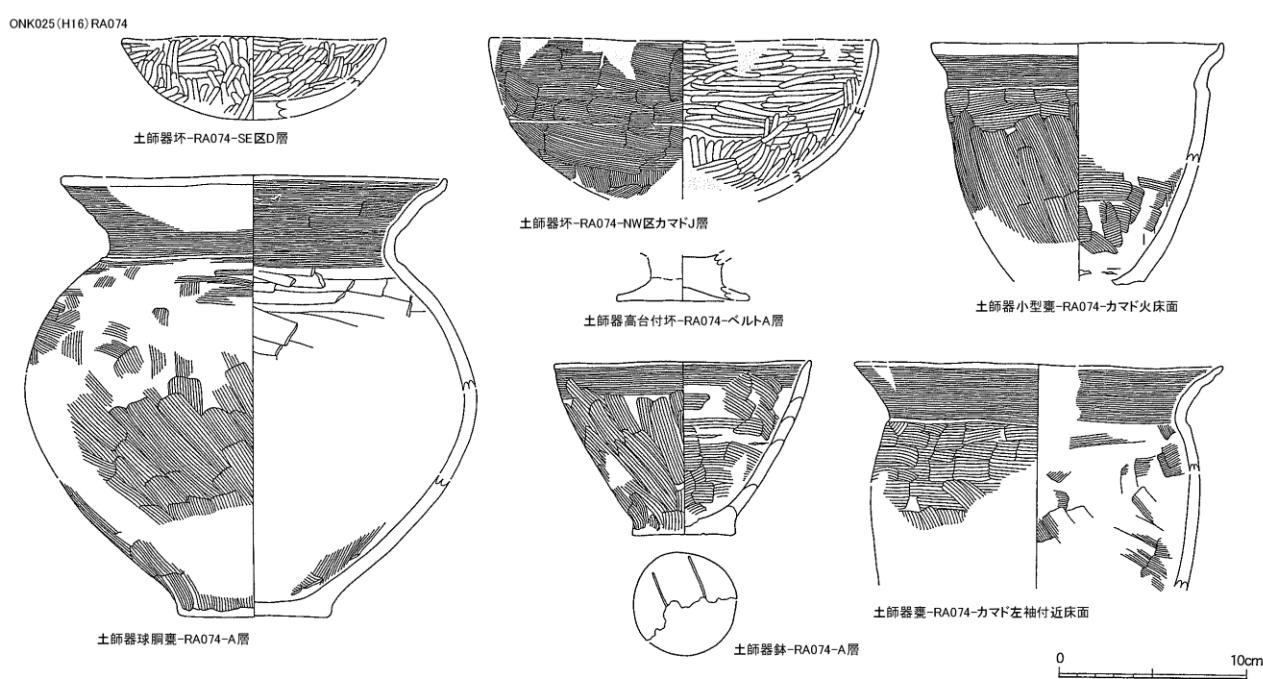
- 津嶋知弘 2004 「志波城と蝦夷社会」『古代蝦夷と律令国家』蝦夷研究会編 高志書院
津嶋知弘 2013 「古代「斯波（志波）」郡北部の土器群変遷（その1）－零石川南岸所在遺跡の盛岡市教育委員会発掘調査資料を中心に－」盛岡市遺跡の学び館学芸レポート Vol. 002（盛岡市ホームページ）

【発掘調査報告書】

- 盛岡市教育委員会編 2012 『台太郎遺跡-「フローラルアベニュー向中野」宅地造成に伴う緊急発掘調査報告書-』
徳清倉庫株式会社・盛岡市教育委員会
盛岡市教育委員会 2013 『盛岡市内遺跡群-平成22・23年度発掘調査報告書-（西黒石野遺跡・小山遺跡・二又遺跡）』
盛岡市教育委員会編 2014a 『盛南地区遺跡群発掘調査報告書V-盛岡南新都市開発整備事業平成13～18年度発掘調査②-大宮北遺跡・小幅遺跡・宮沢遺跡・鬼柳A遺跡・稻荷遺跡・本宮熊堂A遺跡・本宮熊堂B遺跡・野古A遺跡-』独立行政法人都市再生機構・盛岡市・盛岡市教育委員会
盛岡市教育委員会編 2014b 『盛南地区遺跡群発掘調査報告書VI-盛岡南新都市開発整備事業平成13～18年度発掘調査③-飯岡沢田遺跡・飯岡才川遺跡・細谷地遺跡・矢盛遺跡・南仙北遺跡-』独立行政法人都市再生機構・盛岡市・盛岡市教育委員会
盛岡市教育委員会編 2014c 『台太郎遺跡-株式会社クリナップ盛岡営業所建設工事に伴う緊急発掘調査報告書-』
徳清倉庫株式会社・盛岡市教育委員会
盛岡市教育委員会 2014 『盛岡市内遺跡群-平成24・25年度発掘調査報告書-（台太郎遺跡・大宮北遺跡）』

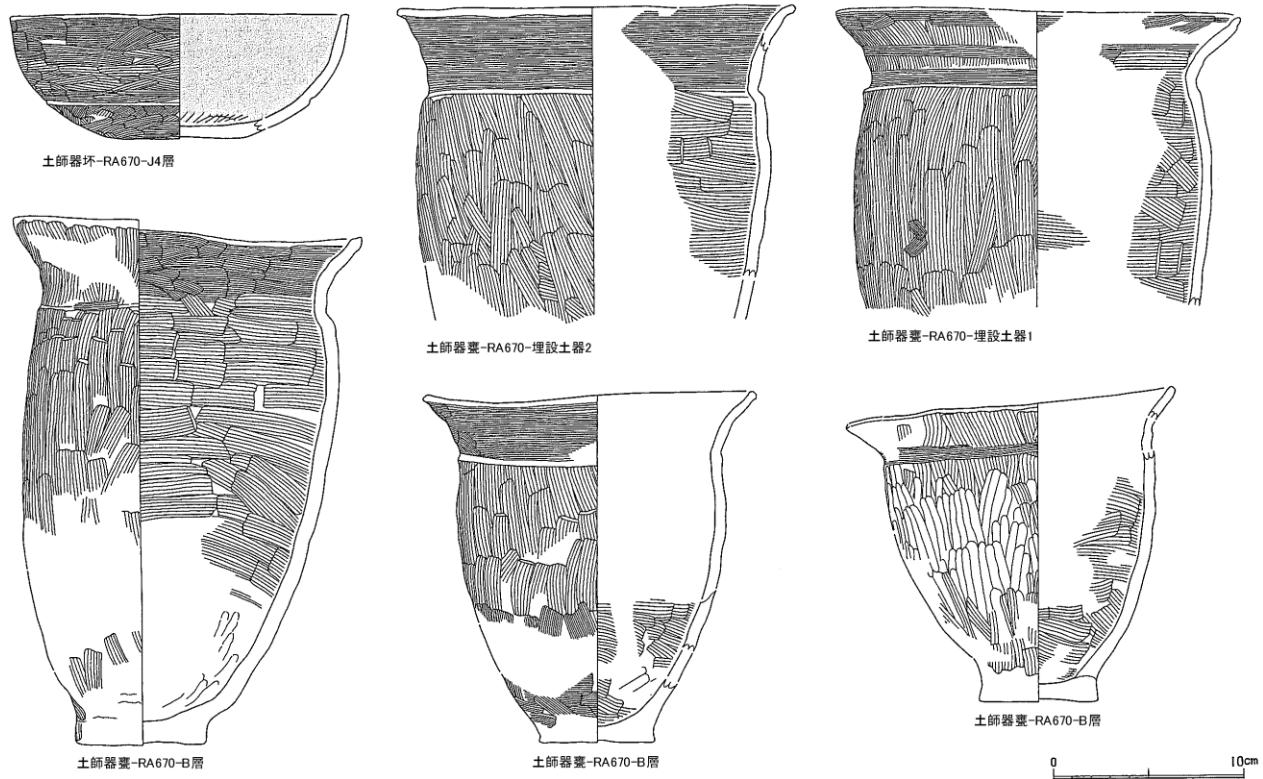


第1図 野古A遺跡第21次(H15)RA057 竪穴建物跡[8世紀後葉～9世紀前葉]



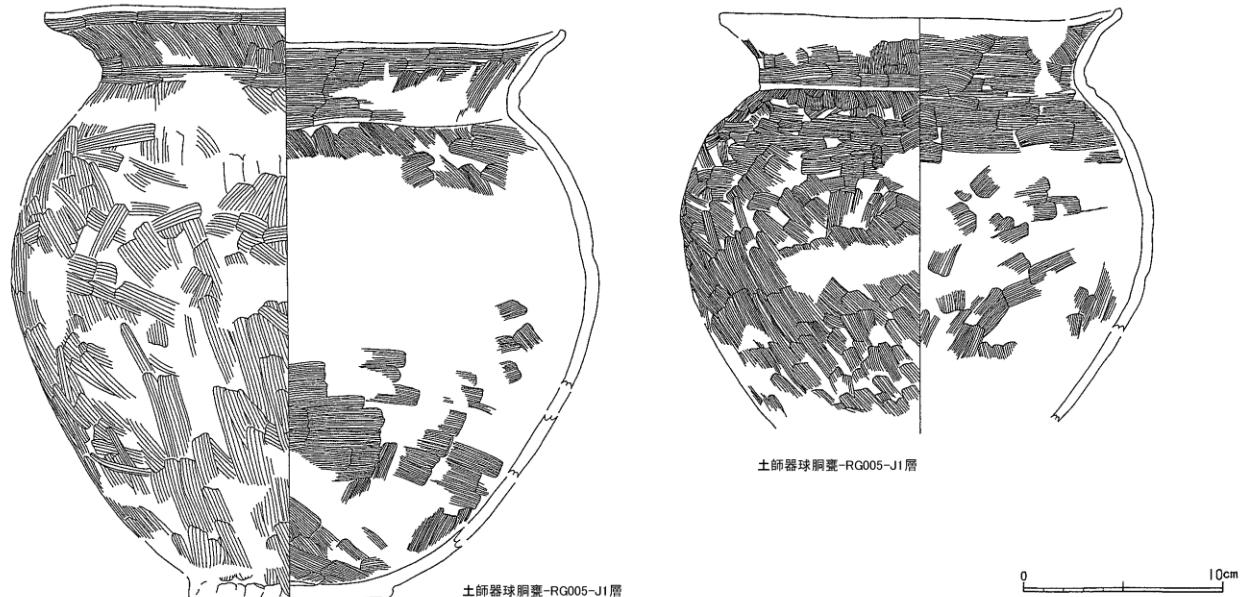
第2図 野古A遺跡第25次(H16)RA074 竪穴建物跡[8世紀後葉～9世紀前葉]

ODT079(H25)RA670

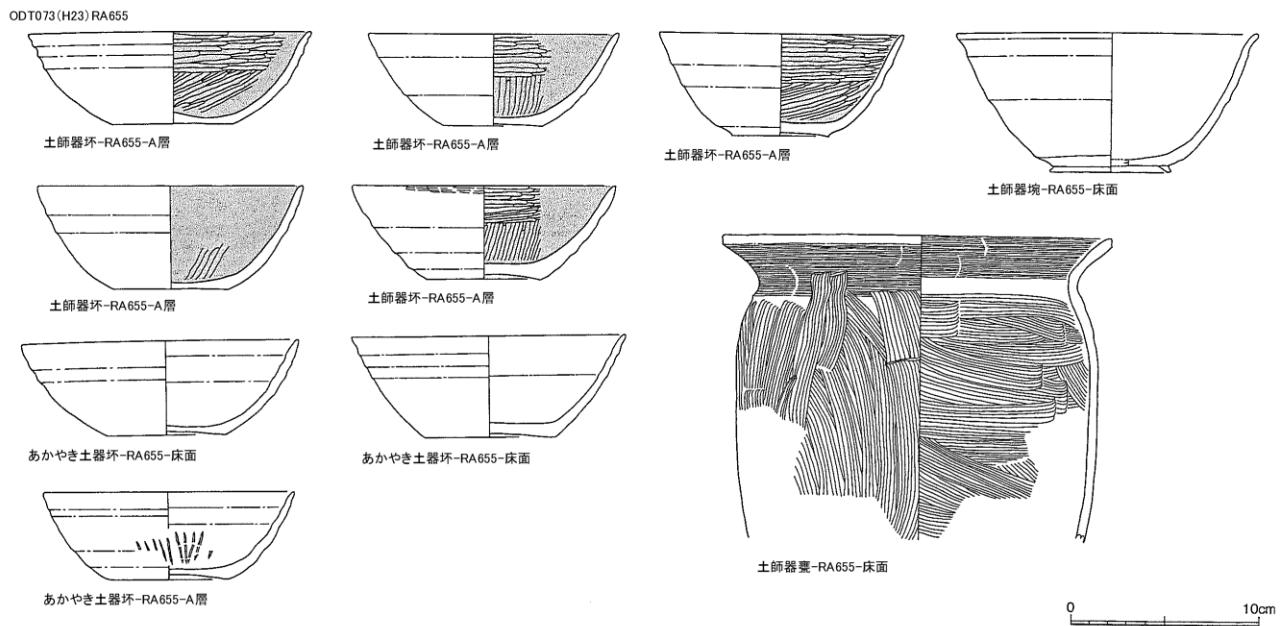


第3図 台太郎遺跡第79次(H25)RA670 竪穴建物跡[8世紀後葉～9世紀前葉]

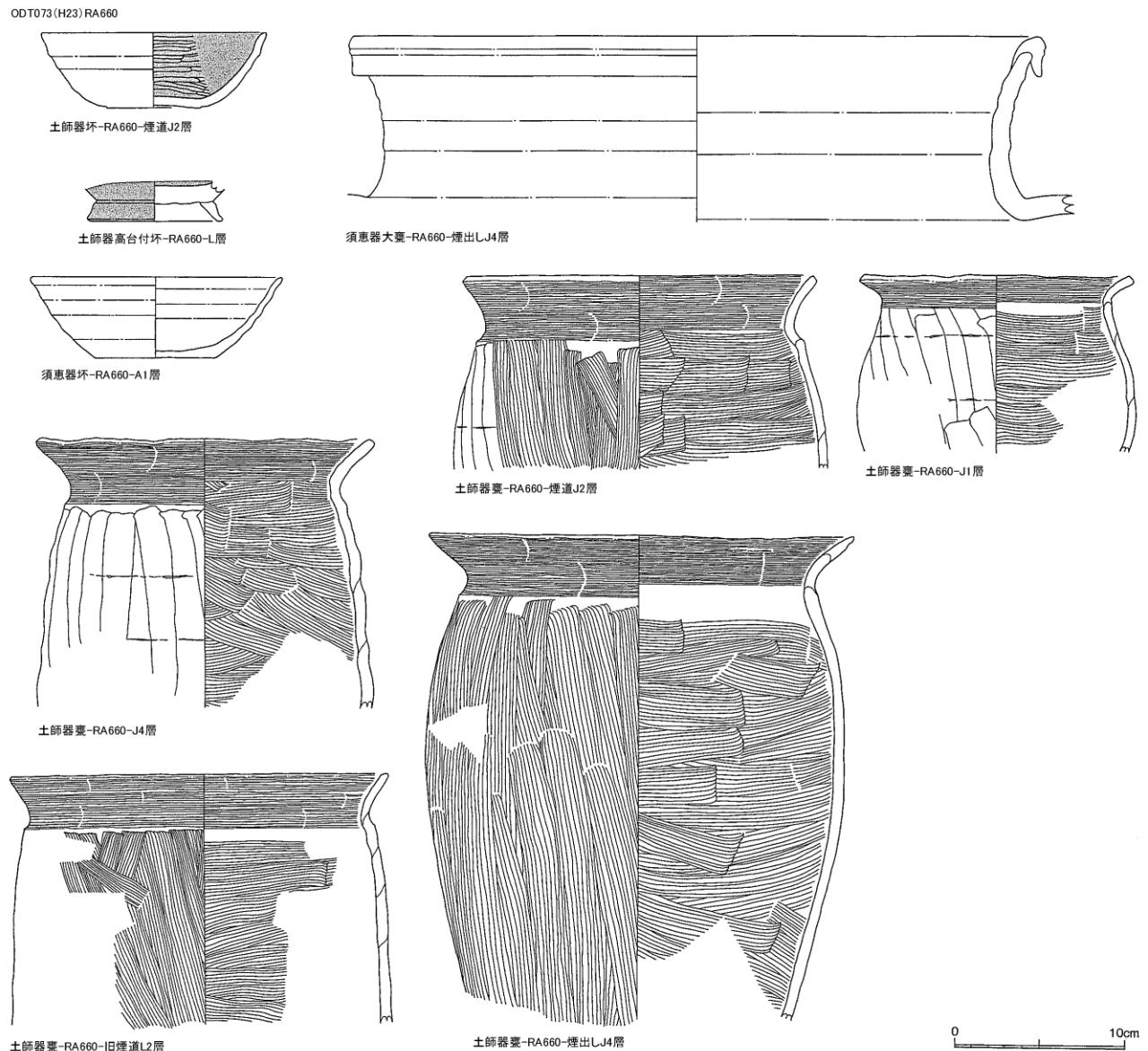
ODT078(H25)RG005



第4図 台太郎遺跡第78次(H25)RG005 大溝跡[8世紀後葉～9世紀前葉]

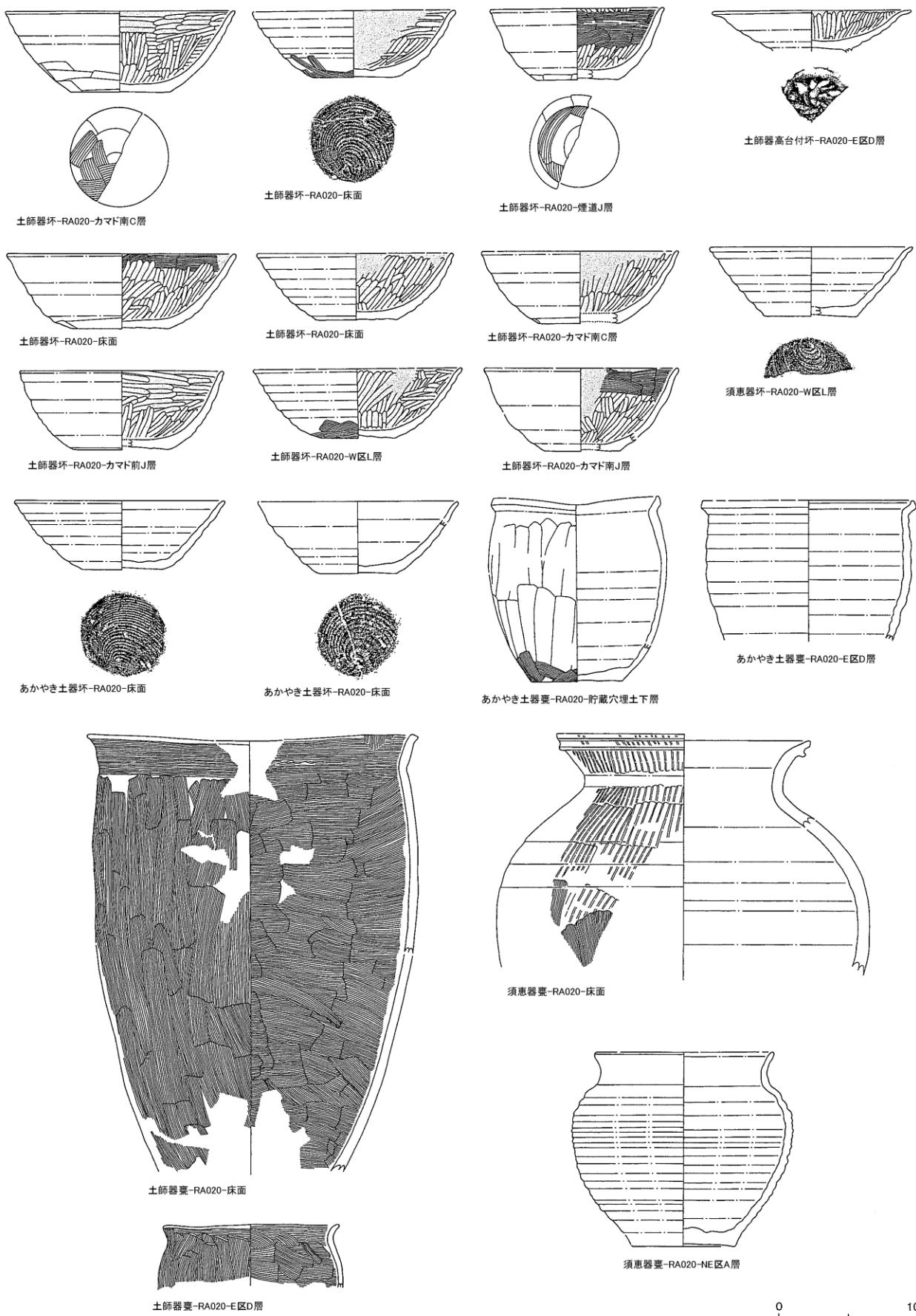


第5図 台太郎遺跡第73次(H23)RA655 竪穴建物跡[9世紀中葉]

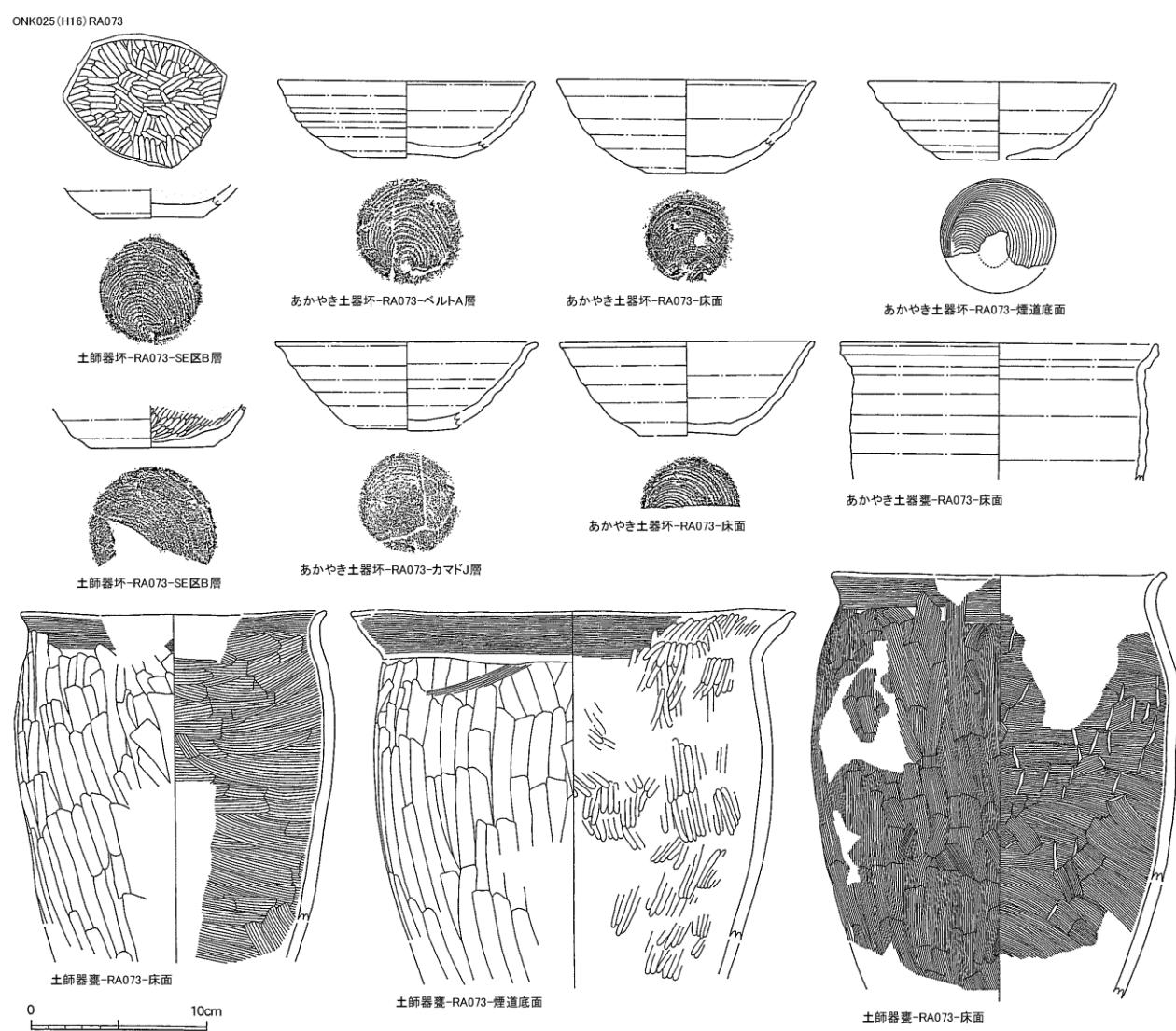
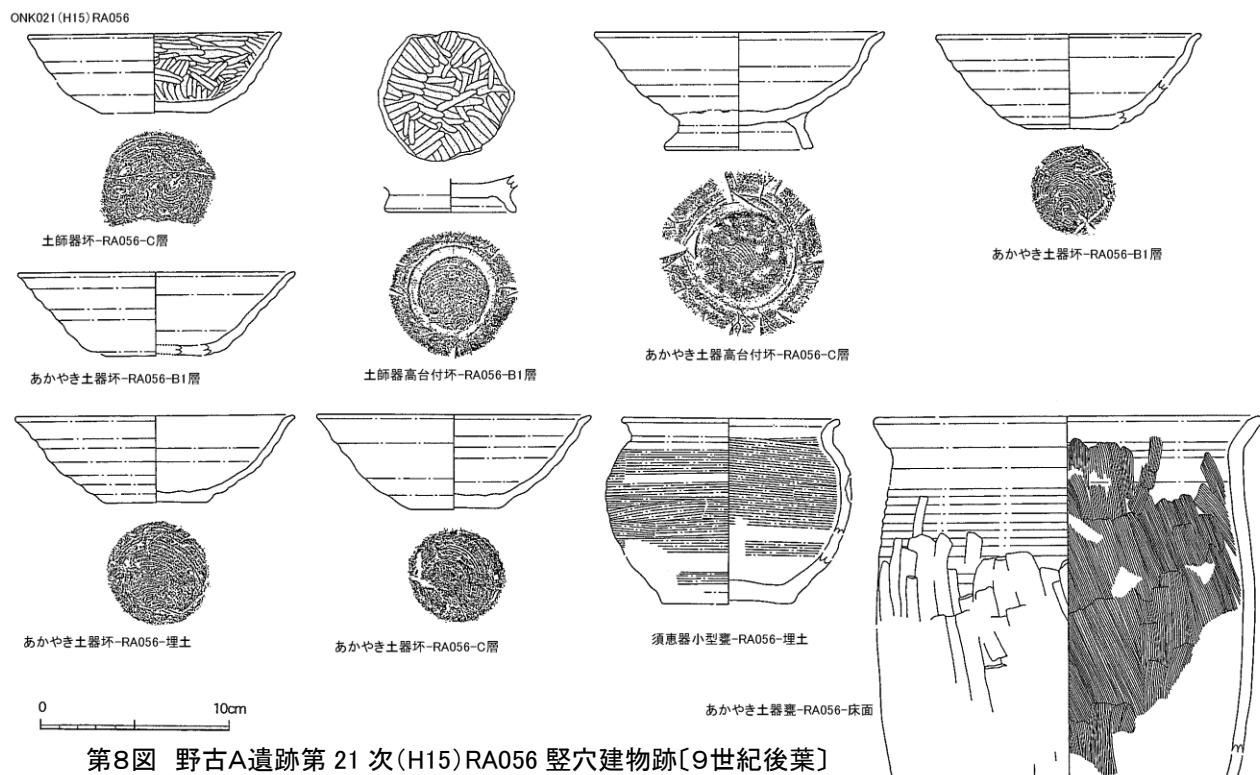


第6図 台太郎遺跡第73次(H23)RA660 竪穴建物跡[9世紀中葉]

OMS037-038(H17・18)RA020

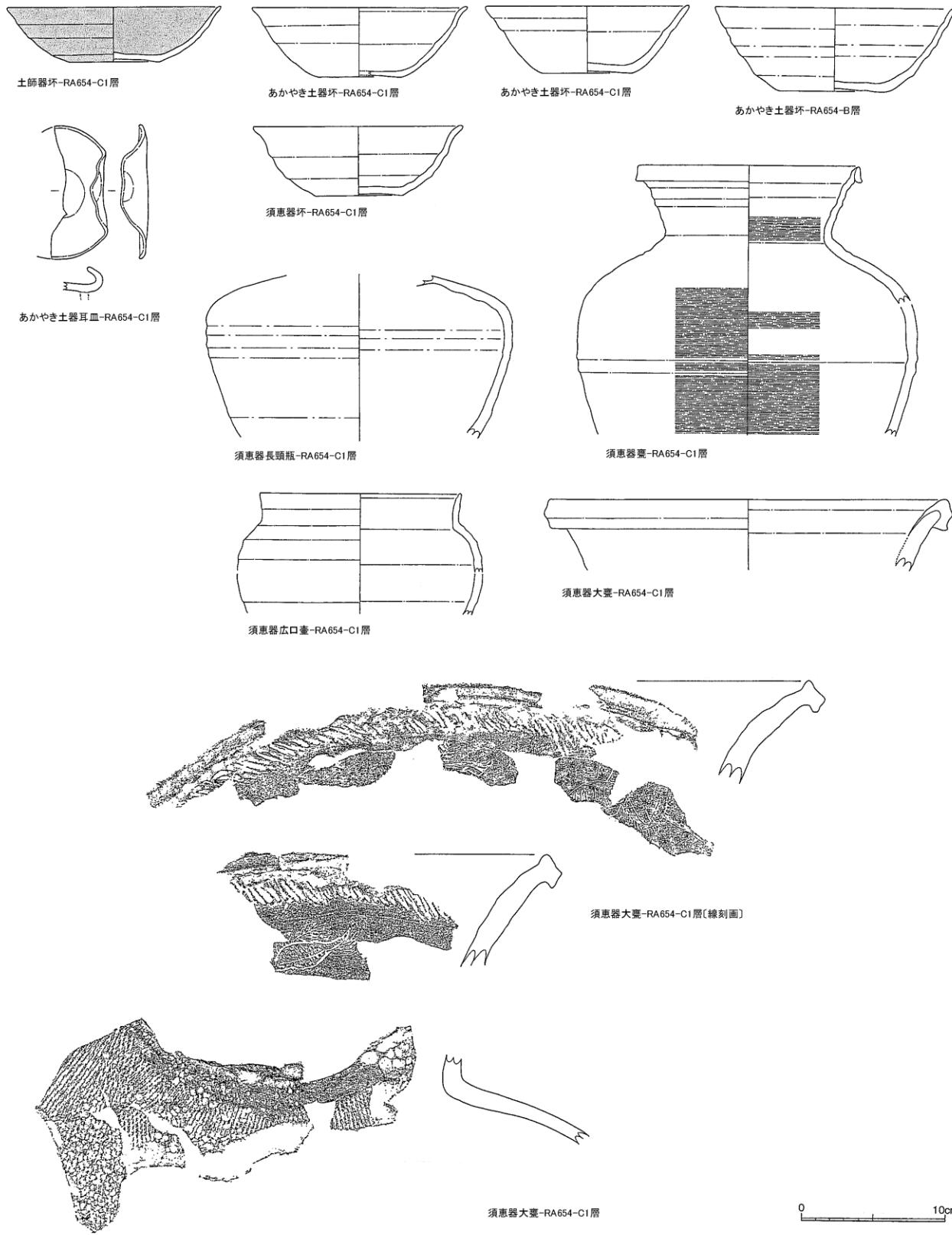


第7図 南仙北遺跡第37・38次(H17・18)RA020 竪穴建物跡[9世紀中葉]

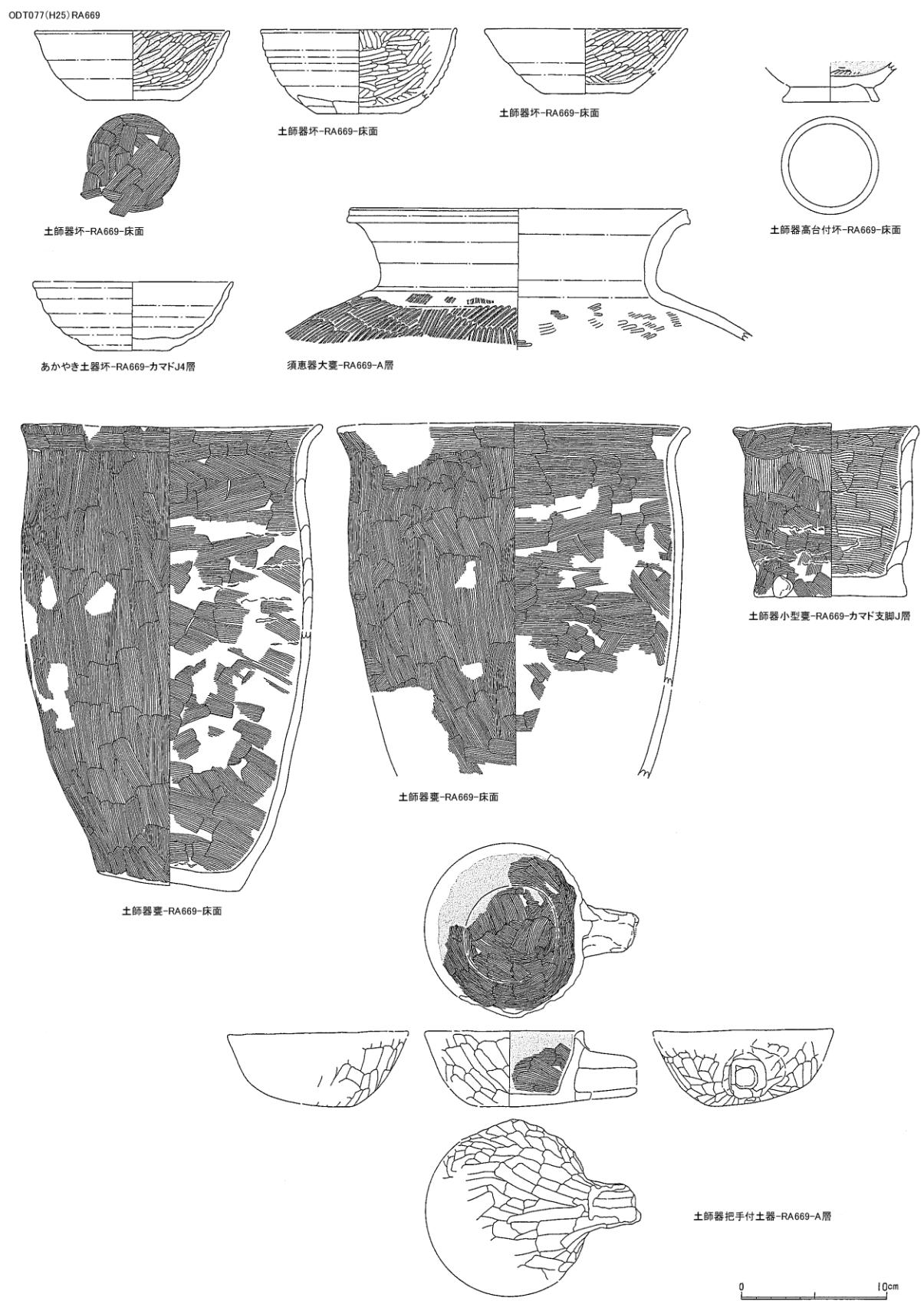


第9図 野古A遺跡第25次(H16)RA073 竪穴建物跡[9世紀後葉]

ODT073(H23) RA654

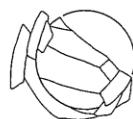


第10図 台太郎遺跡第73次(H23)RA654 竪穴建物跡[9世紀後葉]

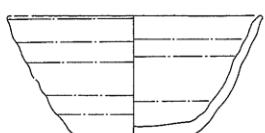


第 11 図 台太郎遺跡第 77 次(H25)RA669 竪穴建物跡[9世紀後葉]

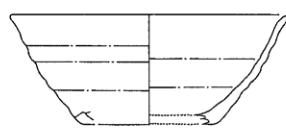
ISW011(H17)RA027



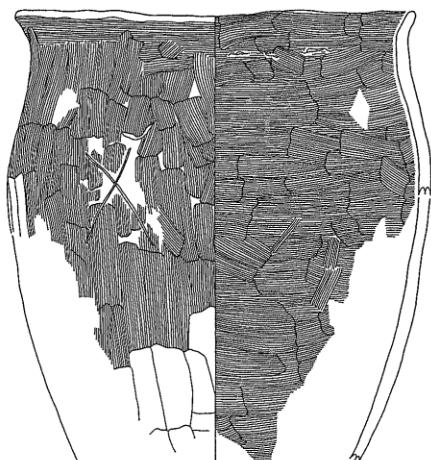
土師器壺-RA027-B層



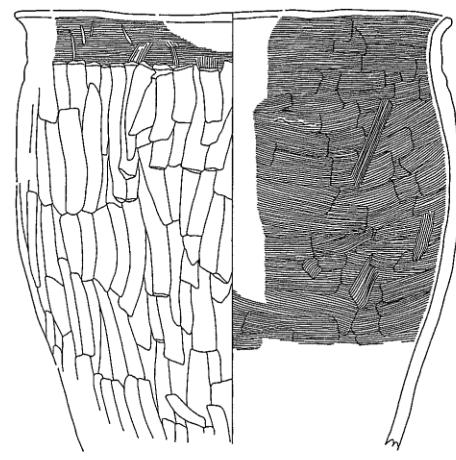
あかやき土器壺-RA027-A層



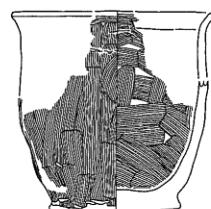
あかやき土器壺-RA027-検出面



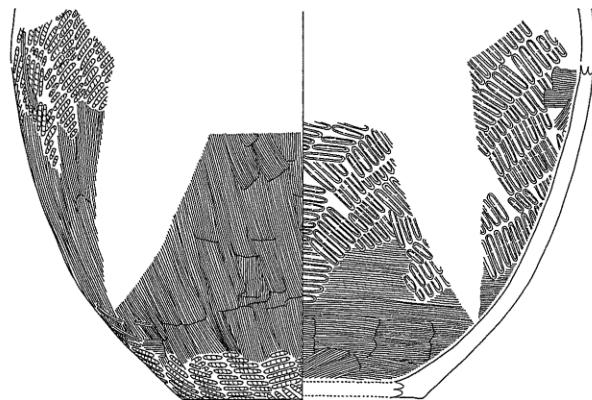
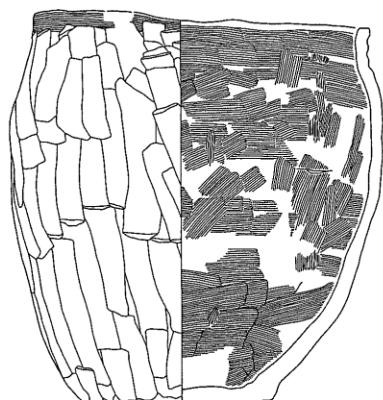
土師器壺-RA027-床面



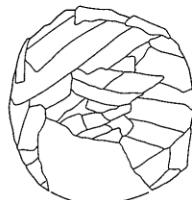
土師器壺-RA027-煙道J層



土師器小型壺-RA027~J層



須恵器壺-RA027-pit7

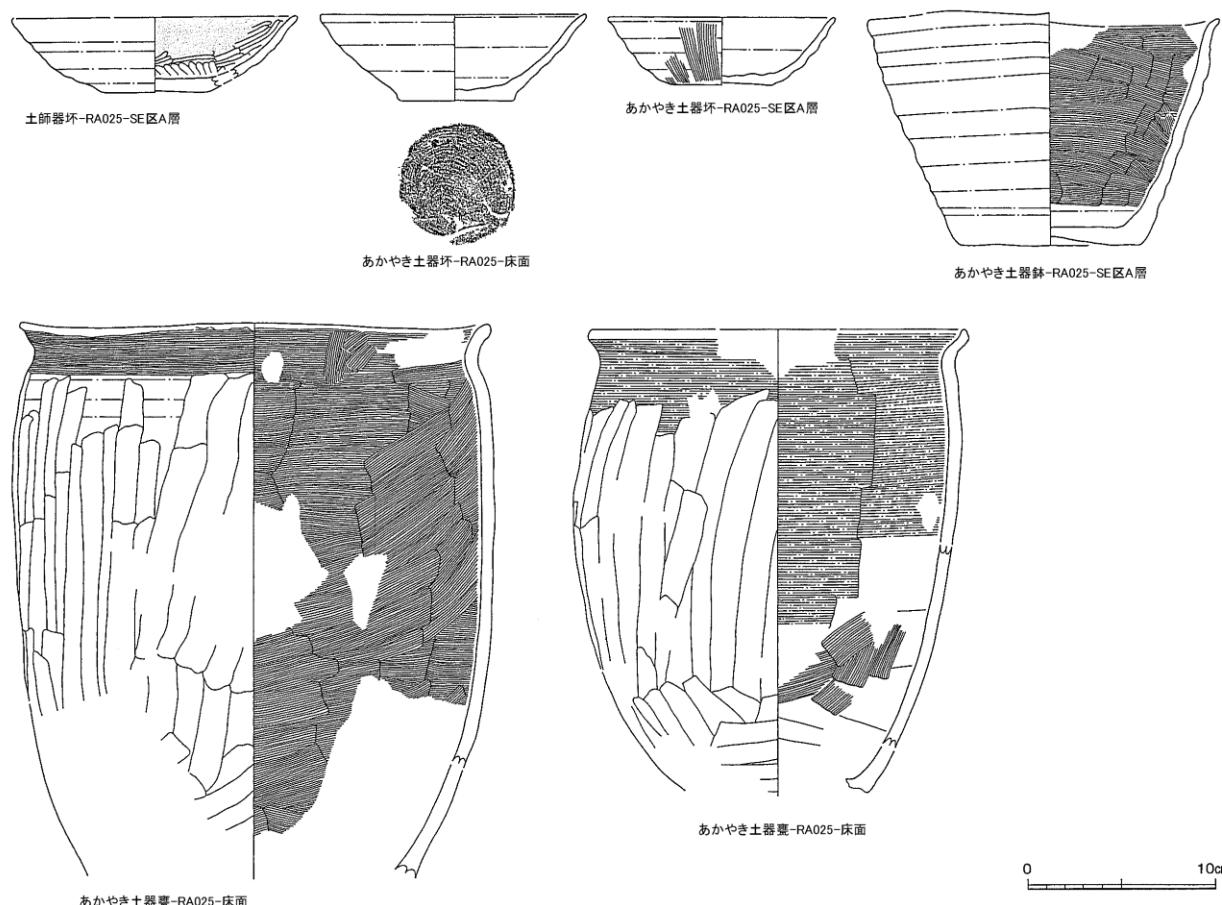


土師器壺-RA027-B層

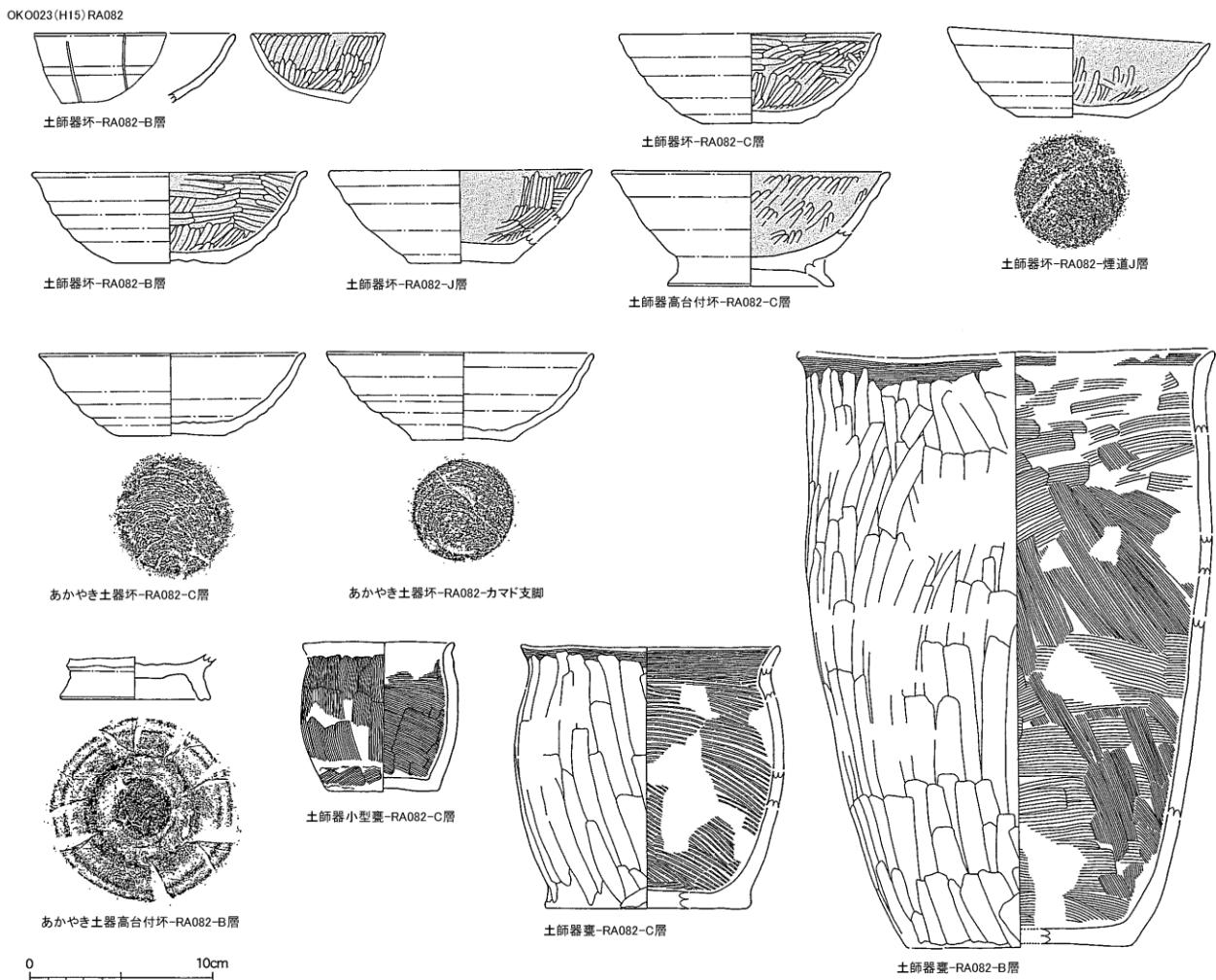


第 12 図 飯岡才川遺跡第 11 次(H17)RA027 堪穴建物跡[9世紀後葉]

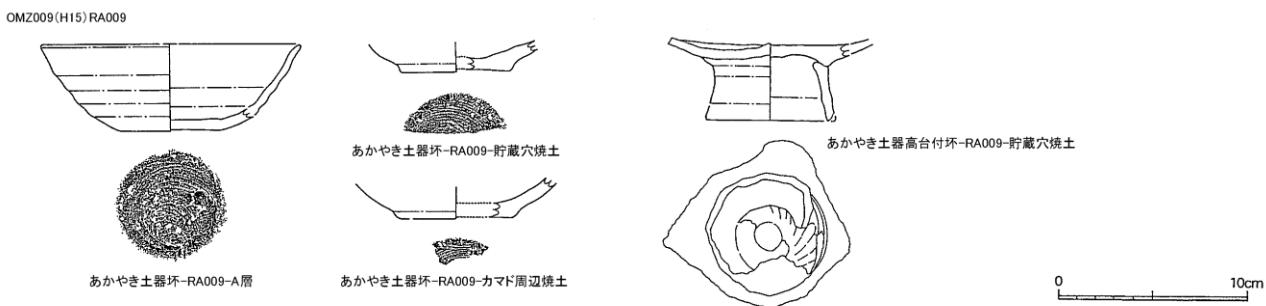
OMS37・38(H17・18)RA025



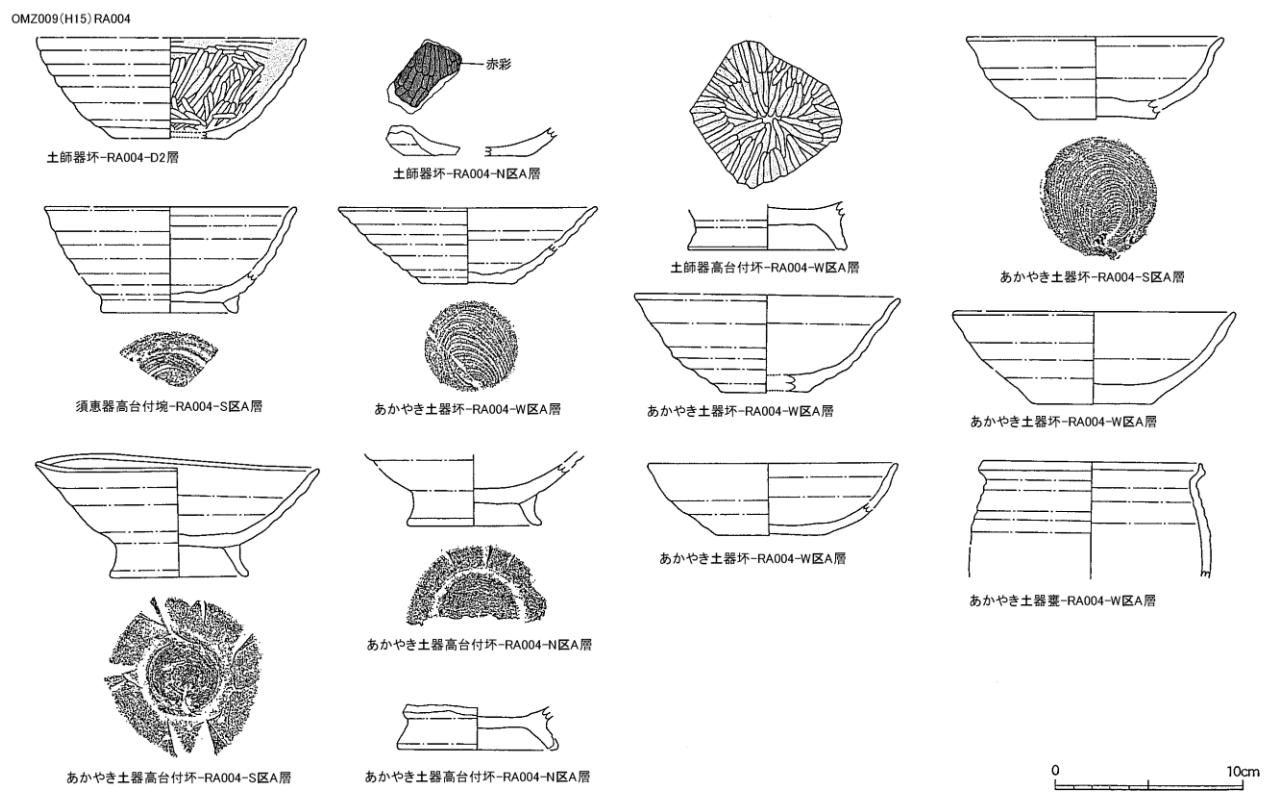
第13図 南仙北遺跡第37・38次(H17・18)RA025 竪穴建物跡[9世紀後葉]



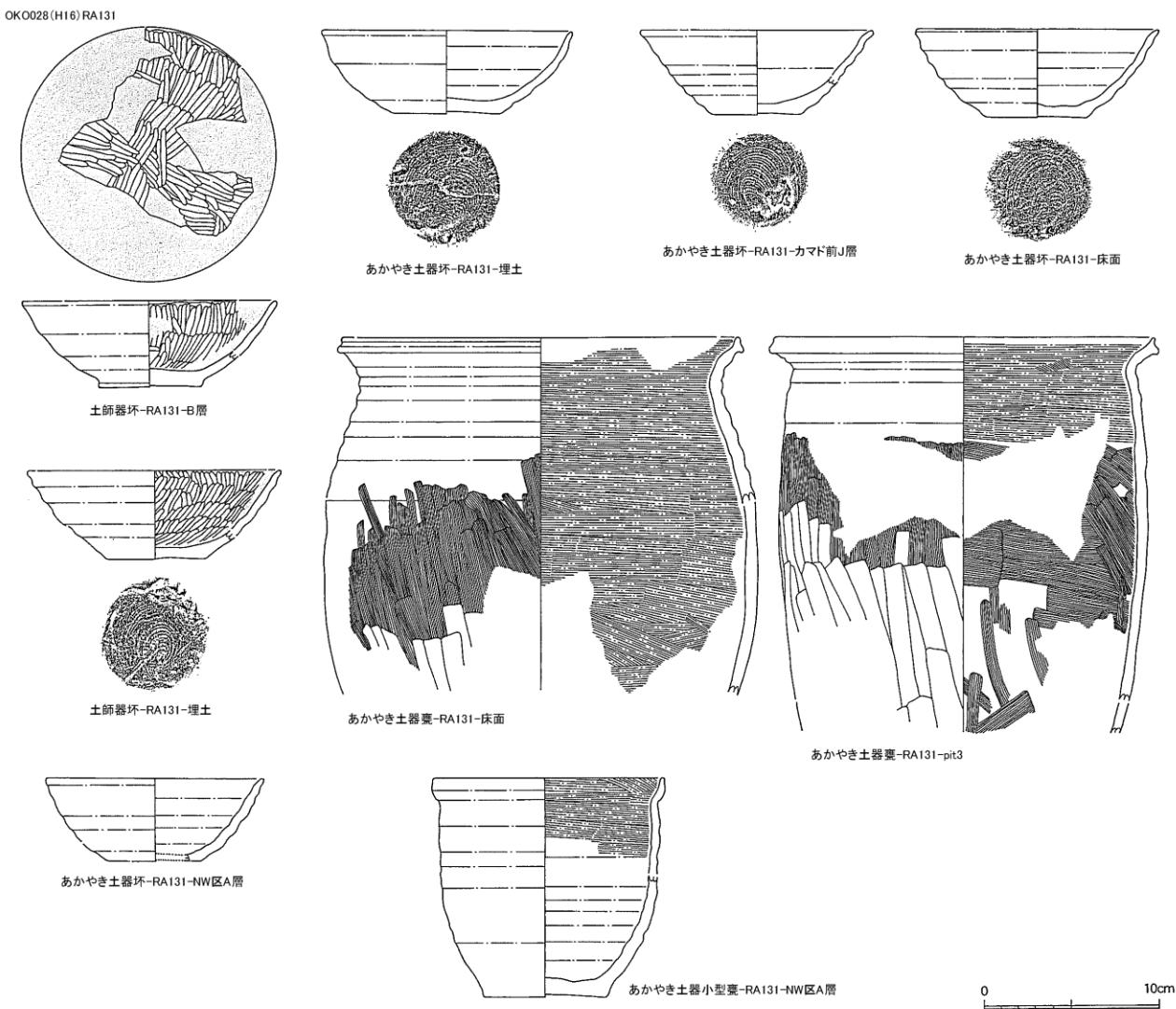
第14図 本宮熊堂B遺跡第23次(H15)RA082 竪穴建物跡[10世紀初頭]
【埋土下層に十和田a火山灰(915年降下)】



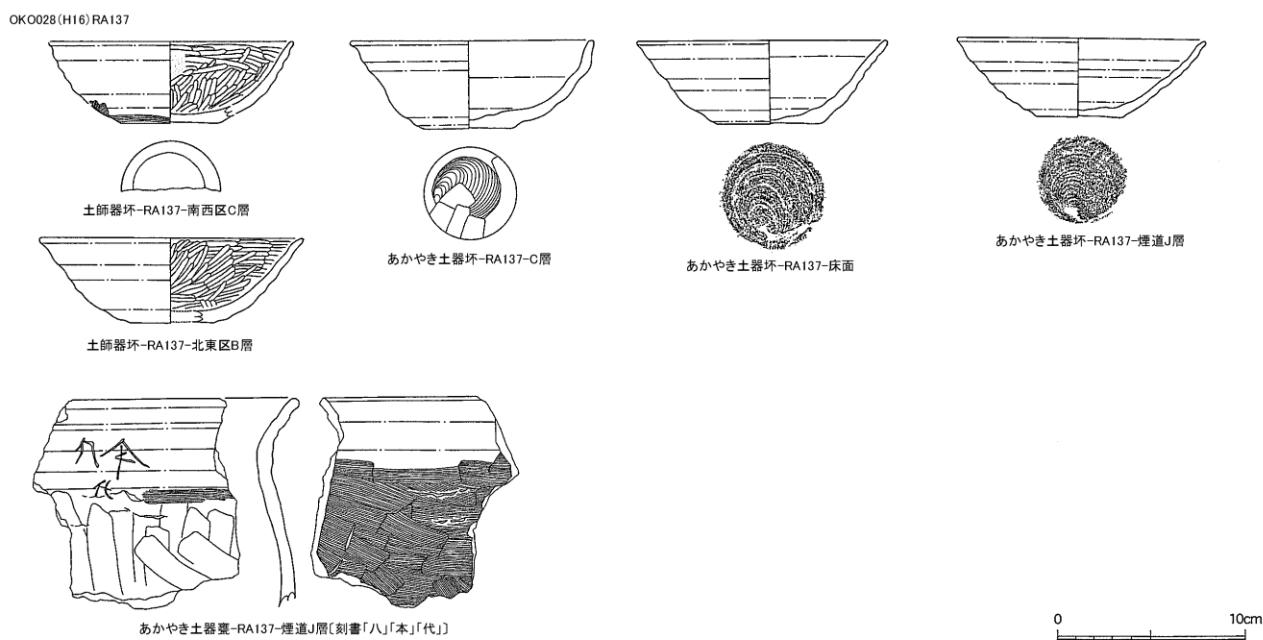
第15図 宮沢遺跡第9次(H15)RA009 竪穴建物跡[10世紀初頭]
【埋土下層に十和田a火山灰(915年降下)】



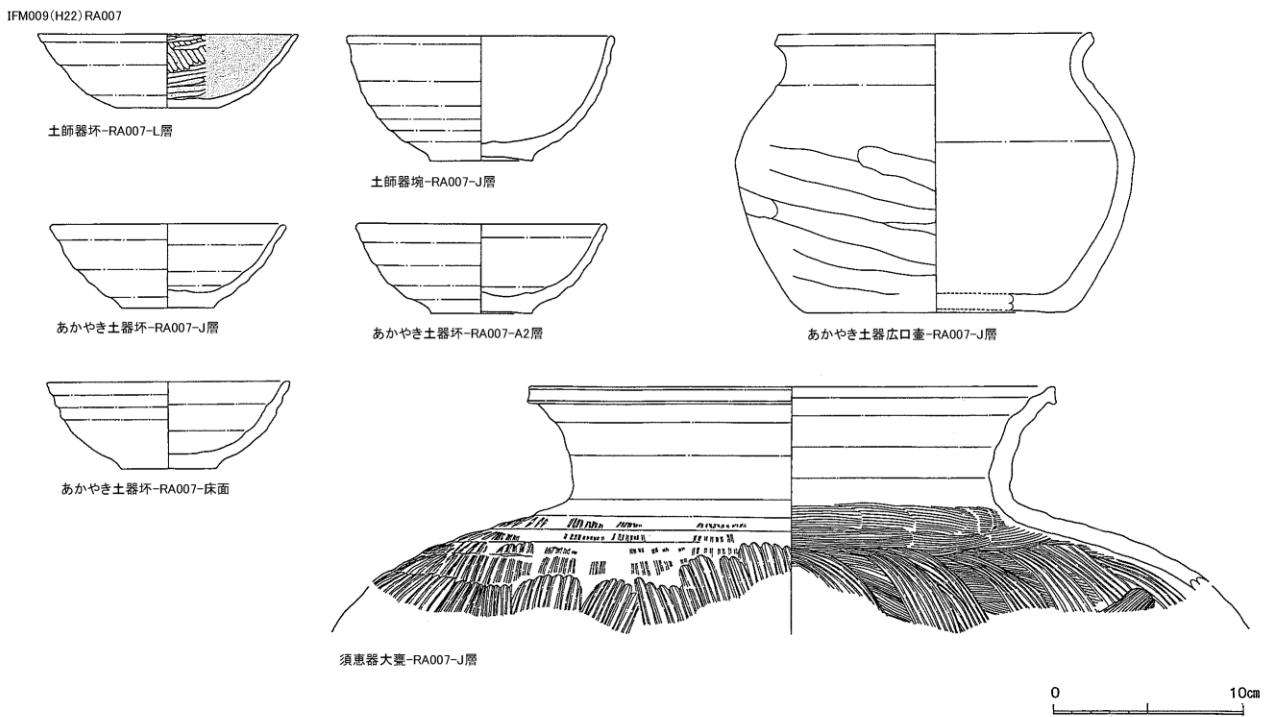
第 16 図 宮沢遺跡第 9 次(H15)RA004 積穴建物跡[10世紀前葉]



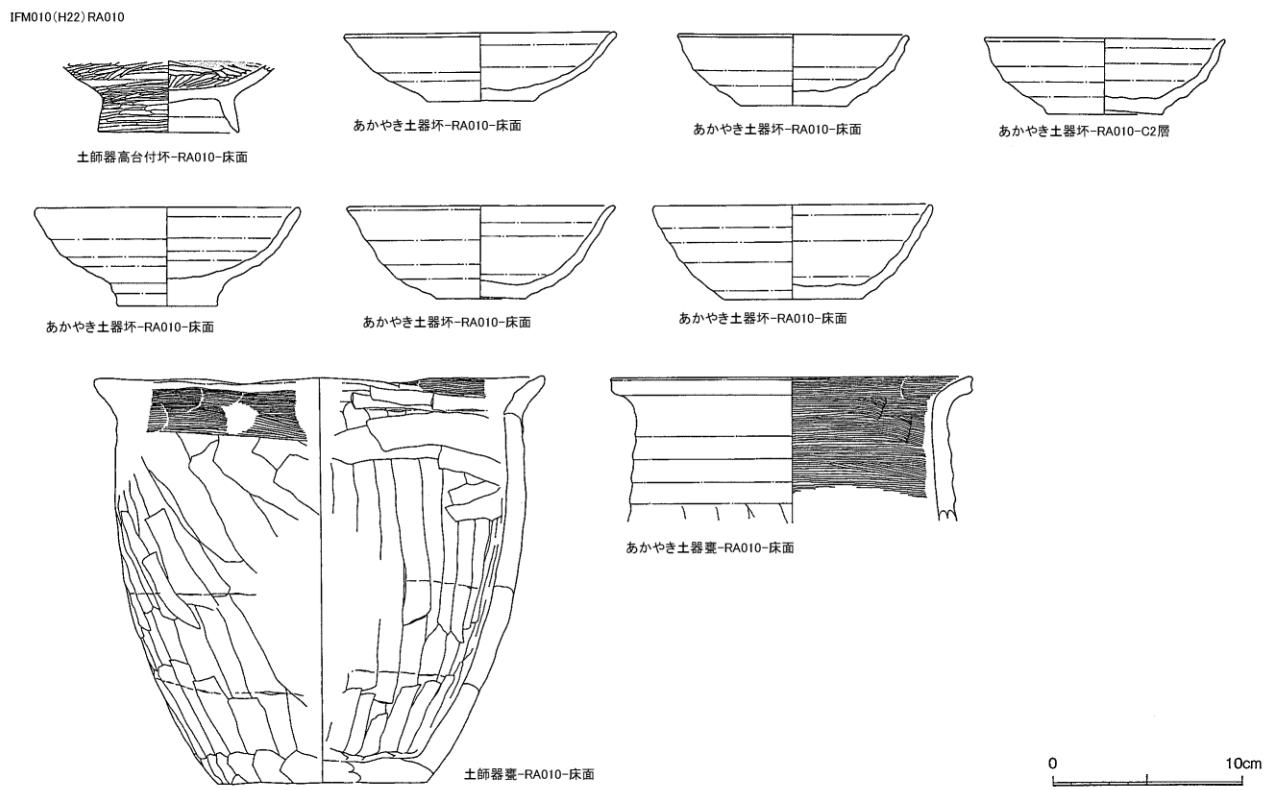
第 17 図 本宮熊堂B遺跡第 28 次(H16)RA131 竪穴建物跡[10 世紀前葉]



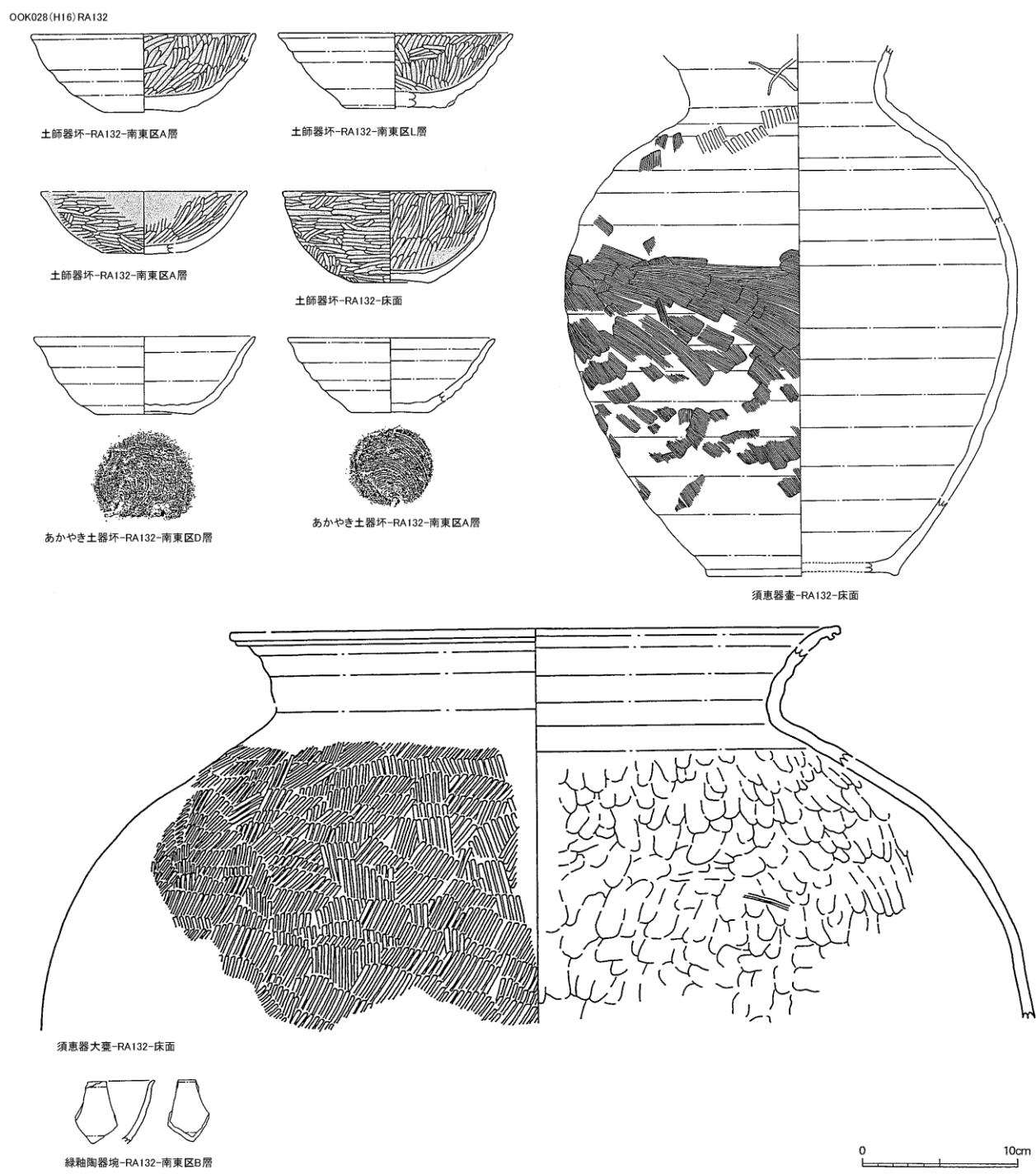
第 18 図 本宮熊堂B遺跡第 28 次(H16)RA137 竪穴建物跡[10 世紀前葉]



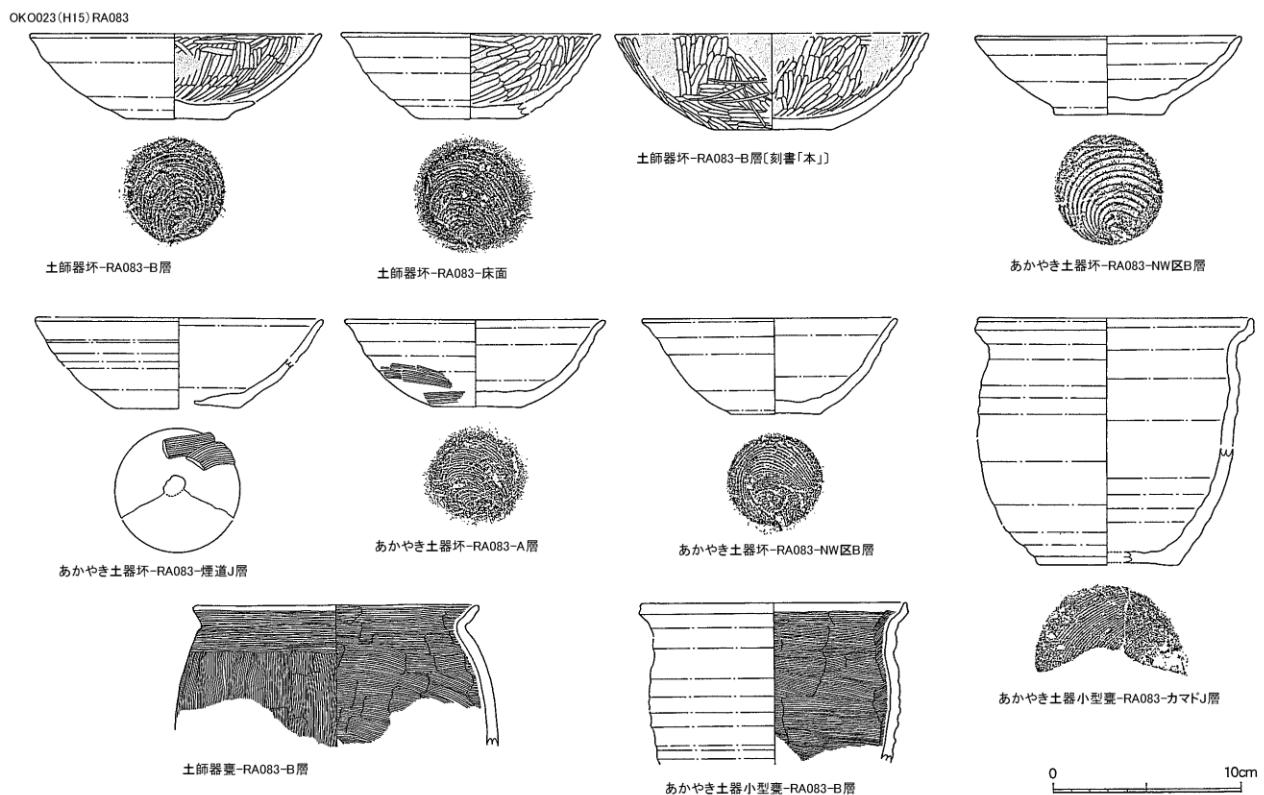
第19図 二又遺跡第9次(H22)RA007 竪穴建物跡[10世紀前葉]



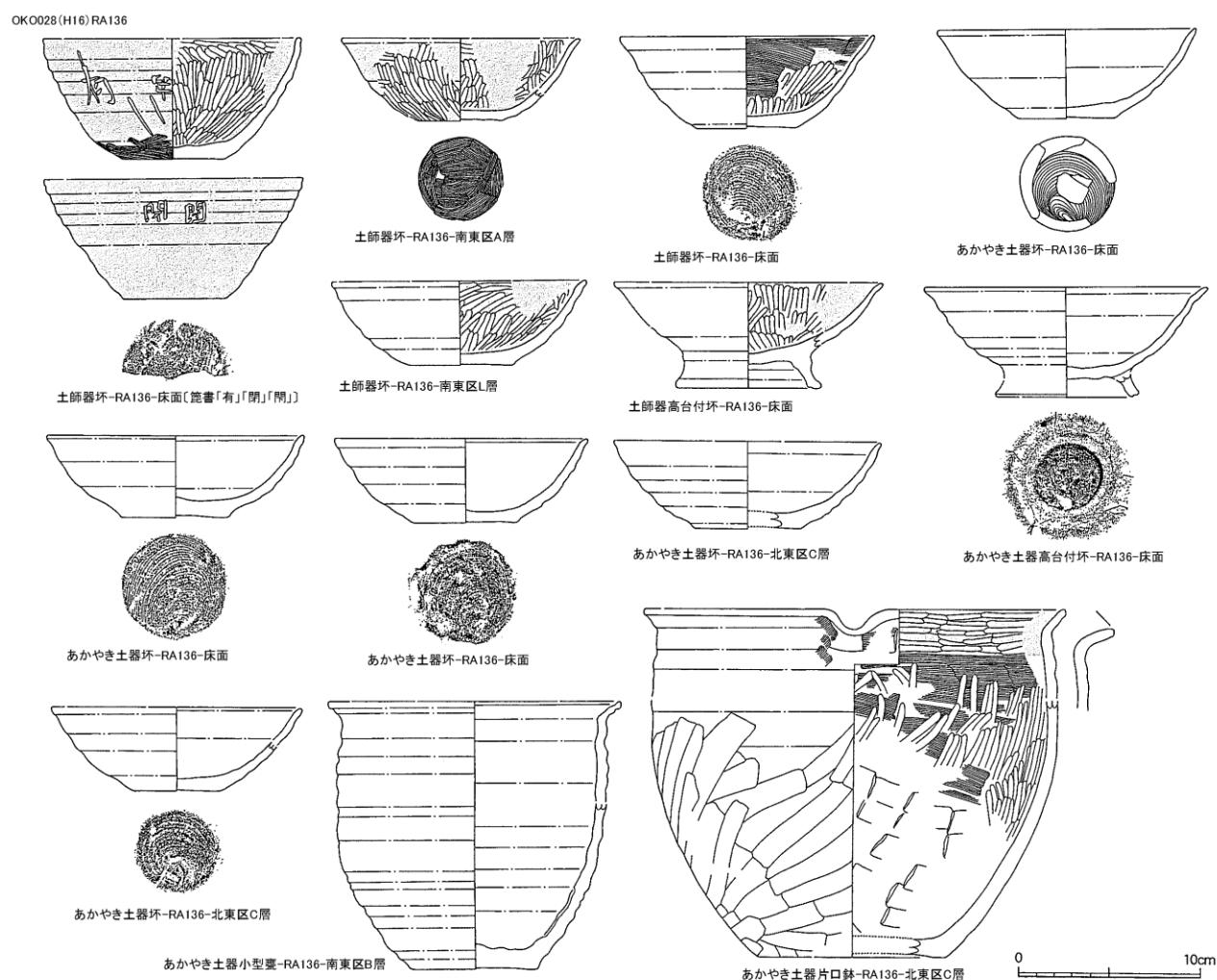
第20図 二又遺跡第10次(H22)RA010 竪穴建物跡[10世紀前葉]



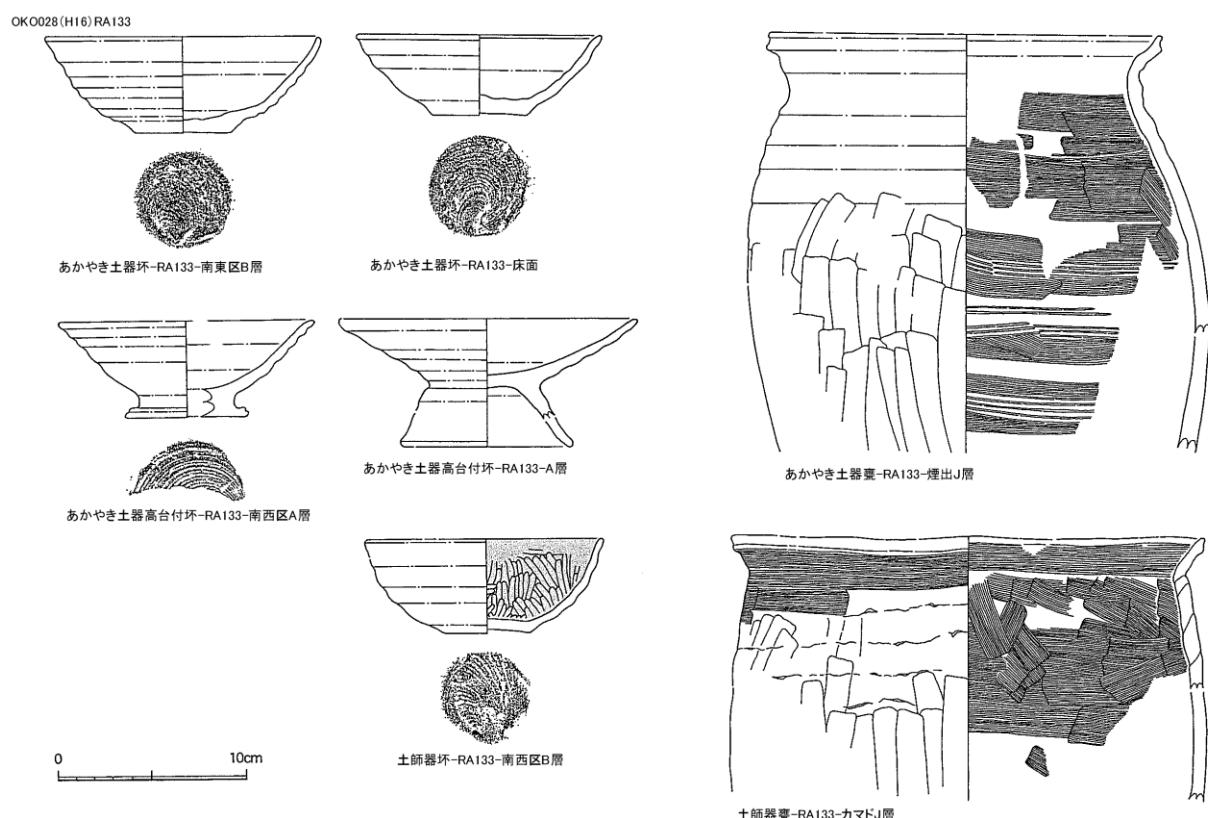
第 21 図 本宮熊堂B遺跡第 28 次(H16)RA132 竪穴建物跡[10世紀中葉]



第 22 図 本宮熊堂B遺跡第 23 次(H15)RA083 竪穴建物跡[10世紀中葉]

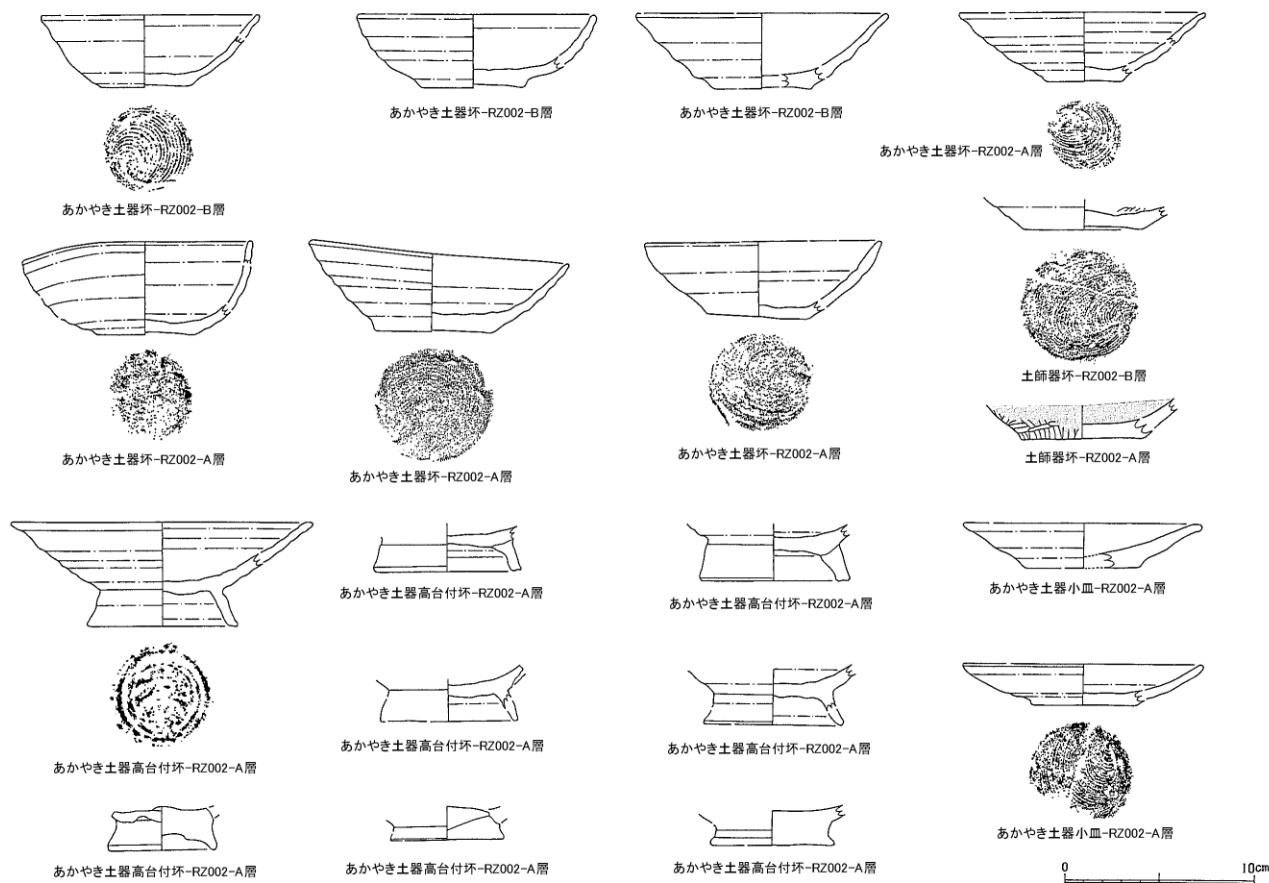


第 23 図 本宮熊堂B遺跡第 28 次(H16)RA136 竪穴建物跡[10世紀中葉]



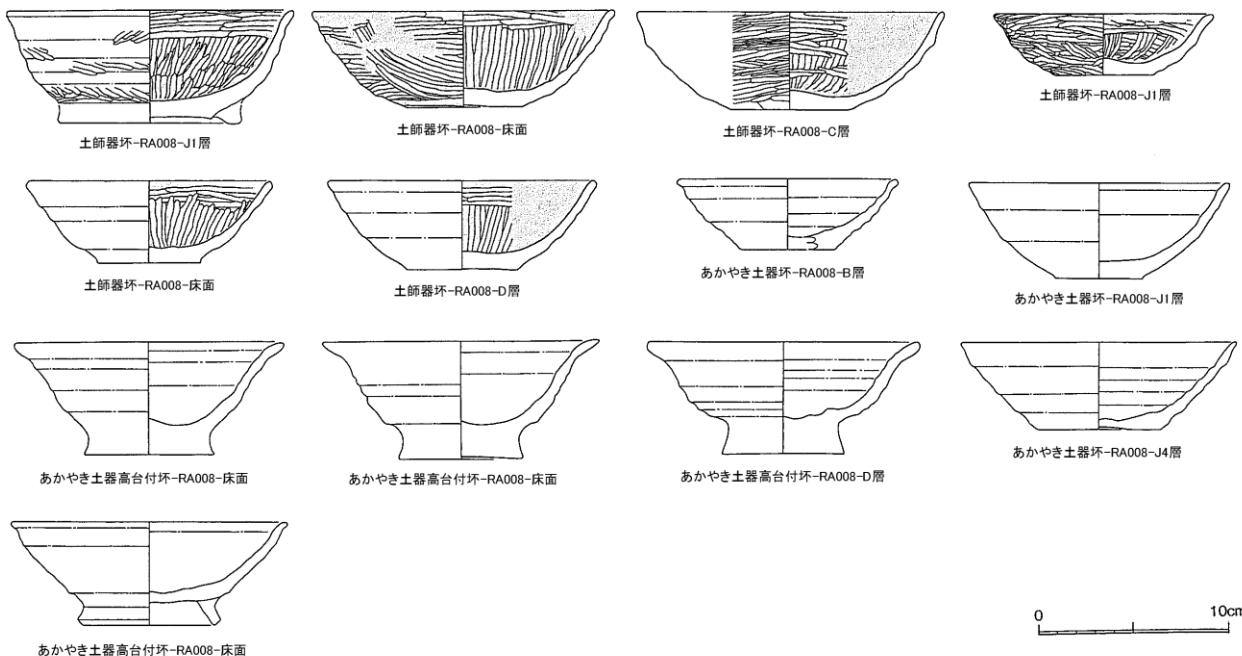
第24図 本宮熊堂B遺跡第28次(H16)RA133 竪穴建物跡[10世紀後葉]

OOK017(H25) RZ002



第 25 図 大宮北遺跡第 17 次(H25) RZ002 土器廃棄土坑[11世紀]

IFM009(H22) RA008



第 26 図 二又遺跡第 9 次(H22) RA009 積穴建物跡[11世紀]

古代「斯波(志波)」郡北部（志波城跡、太田地区、飯岡地区）の土器群変遷試案 【2015年7月改訂】

年代	集落 在地蝦夷系一般集落 「民」	集落 在地蝦夷系特殊集落 「民(新興有力者)」	集落 律令国家系計画集落 「半民半官」	城柵官衙「志波城」 外郭(兵舎域) 「官(半民的)」	郭内工房域 「官(半民的)」	「造志波城所」関連(工房) 「官(半民的)」	政庁域 「官」
蝦夷期（大化改新）	7世紀前半 竹鼻11次RA027竪穴						
↓(壬申の乱)	7世紀後半 台太郎25次RA345竪穴						
↓(多賀城造営)	8世紀前葉 台太郎27次RA490竪穴						
↓(伊治城・桃生城造営)	8世紀中葉 台太郎55次RA613竪穴 西鹿渡20・21次RA040竪穴						
蝦夷vs律令政府交戦期	8世紀後葉 台太郎25次RA381, 373竪穴 台太郎27次RA492竪穴 台太郎41次RA542竪穴 台太郎46次RA578竪穴						
志波城～徳丹城統治期	9世紀前葉 台太郎25次RA332, 337竪穴 高橋 A2次RA005, 009, 012竪穴 台太郎25次RA335, 341竪穴 台太郎27次RA491竪穴 高橋 A5次RA033竪穴 館野前1次RA002竪穴 高橋 A2次RA015竪穴 一本松3次RA112, 106, 111竪穴 高橋 A3次RA020竪穴 一本松3次RA131, 110, 102竪穴 高橋 A5次RA031竪穴 上畠5次RA042竪穴 百目木14次RA116竪穴 西鹿渡21次RA041竪穴 野古 A21次RA057竪穴 野古 A25次RA074竪穴 台太郎79次RA670竪穴 台太郎78次R8005大溝	松ノ木6次RA026, 027竪穴 館1次RA003竪穴 館1次RA006竪穴 館1次RA004, 009竪穴 館1次RA005竪穴 館2次RA012竪穴 館2次RA013竪穴 49次SI436, 439竪穴 [803-811] 49次SI438竪穴 [803-811] 49次SI385, 435, 437竪穴 [803-811] 49次SI440竪穴 [803-811]	36次SI426竪穴 [803] 38次SI428, 430竪穴 [803] 97次SI459竪穴 [803] 34次SI425竪穴 [803] 102次SI460竪穴 [803] 92次SI458竪穴 [803]	16次SI371 [803-811] 51次SI441 [803-811]	85次SD515政庁南辺築地内溝 [803-811]	37次SB580政庁西脇殿柱抜取穴 [812]	
胆沢城広域統治期	9世紀中葉 台太郎27次RG339溝 百目木14次RA117竪穴 一本松3次RA126, 127竪穴 館野前1次RA003, 004竪穴 台太郎73次RA655竪穴 台太郎73次RA660竪穴 南仙北37・38次RA020竪穴						
↓(陸奥国で貞觀大地震) (出羽国で元慶の乱)	9世紀後葉 本宮熊堂B12次RA030竪穴 台太郎24次RA305竪穴 台太郎40次RA536竪穴 台太郎45次RA565竪穴 野古 A21次RA056竪穴 野古 A25次RA073竪穴 台太郎73次RA654竪穴 台太郎77次RA669竪穴 飯岡才川11次RA027竪穴 南仙北37・38次RA025竪穴						
(十和田湖火山大噴火)	10世紀初頭 本宮熊堂B23次RA082竪穴 宮沢9次RA009竪穴						
↓(蝦夷系有力者新興)	10世紀前葉 猪去館1次RA501, 502竪穴 猪去館1次RA506, 508竪穴 猪去館1次RA507竪穴 本宮熊堂B12次RA027竪穴 一本松3次RA121, 129竪穴 一本松3次RA119, 125竪穴 宮沢9次RA004竪穴 本宮熊堂B28次RA131竪穴 本宮熊堂B28次RA137竪穴 二又遺跡9次RA007竪穴 二又遺跡10次RA010竪穴	林崎1次RA001, 003竪穴 林崎1次RA004竪穴 林崎1次RA007竪穴 林崎1次RA009竪穴 林崎22次RA027竪穴					
↓(出羽国俘囚反乱)	10世紀中葉 猪去館1次RA504竪穴 本宮熊堂B28次RA132竪穴 本宮熊堂B28次RA083竪穴 本宮熊堂B28次RA136竪穴	大宮北11・13次RG015溝 林崎1次RA002竪穴 林崎22次RA028竪穴 林崎16次GR007大溝					
奥六郡安倍氏支配期	10世紀後葉 台太郎27次RG378溝 本宮熊堂B28次RA133竪穴	大宮北8次RD008土坑					
前九年・後三年合戦	11世紀 台太郎25次RA393竪穴 台太郎40次RG360溝 二又9次RA009竪穴	大宮北17次RZ002土坑					